



広報



新「西尾市」誕生



No. 1275
毎月1日・16日発行
2011 4.1
Nishio City Newsletter

もくじ

●特集

- 3…………平成23年4月1日、西尾市・一色町・吉良町・幡豆町は合併しました
- 8…………平成23年度 施政方針

●注目のトピックス

- 16…………西尾市議会議員増員選挙を行います
新にしお産業物産フェアを開催します
- 17…………子宮頸がんの予防接種費用を助成します
- 18…………春期スポーツ教室の受講者を募集
- 20…………小・中学校などの体育施設の利用団体の登録を開始
3月23日に中央児童館がリニューアルオープン
- 22…………一色～佐久島間の渡船と乗り継ぎバスの時刻のお知らせ
4月1日より耐震改修などの補助が変わります

●今月の講座案内

- 23…………手話奉仕員養成入門講座
障がい児のための音楽教室
ホワイトウェイブ21春の教室

●お知らせ

- 24…………三河湾国定公園を描く会
岩瀬文庫企画展 自筆本は語る～「紙の本」の魅力1～
4月の図書館映写会
アレンジフラワー創り
図書館の2008年分雑誌を無料配布します
- 25…………いきものふれあいの里4月の催し
ふるさとワクワク体験塾
西尾っ子読書フェスティバル
- 26…………一色・吉良・幡豆地区の保育園入園申込場所について
交通事故で親を亡くした学生などに就学援助費を支給
シルバー元気教室
- 27…………介護者のつらい
障害者扶助料申請のご案内
リサイクルプラザ情報
パパママ教室
子育て支援センターを開設

- 28…………お父さんの育児サロン
平成23年度固定資産税・都市計画税の課税明細書などについて
固定資産税の減免制度を受けるには申請が必要です
愛知県西三河地方税滞納整理機構が設立
一色・吉良・幡豆地区の母子・父子世帯などのかたは市遺児手当の申請を
- 29…………岩瀬文庫ボランティア募集
情報通信
不要になったこいのぼりを募集
看護師等修学資金の貸与を希望する学生を募集
市収納代理金融機関を新たに指定
- 30…………卒業予定者対象の就職説明会を開催
市民課からのお知らせ
粗大ごみ戸別有料収集の手数料について
行政評価委員会をご利用ください
- 31…………一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業務許可手数料について
ぼかしの無料配布と生ごみ処理器(機)の補助
K A T C H番組ガイド
西三河イベントだより
- 32…………環境保全課からのお知らせ
- 33…………電車で行こう！

●いい人発見・K I D ' S アルバム

- 34…………全国公募「自分史大賞」で奨励賞
キーワードは「心」 永井柳太郎さん

●岩瀬文庫コレクション

- 35…………書簡集

●西尾の古を探る

三河一向一揆と吉良氏

●まちの話題・できごと

- 36…………幡豆町として最後の演奏会 ふれあいコンサートを開催
春の味覚を楽しもう 梶島で潮干狩りが解禁
国際交流フェスタ2011を開催 ささまざまな国籍の人が楽しく交流
元気に防火を呼び掛け 春の全国火災予防運動
卒業のお祝いにパンジーを 児童とシルバーさんの交流会

今月の表紙

4月1日、新しい西尾市が誕生しました。新市には見どころや魅力が盛りだくさんです。新緑の茶畑や、桜やアジサイの咲き乱れる美しい自然。西尾城の丑寅櫓や佐久島の黒壁などの情緒ある風景。一色の大提灯や鳥羽の火祭りをはじめとする伝統ある行事。ワイキキビーチで行われるハワイアン・フェスティバルや、西尾まつりなどの心躍るイベント。華蔵寺や岩瀬文庫、尾崎士郎記念館など、地域に根差し今も語り継がれる歴史。ここには書き切れないほどのたくさんの出会いや発見があることでしょう。広報にしおは、市政の情報とともに、新市のさまざまな魅力を皆さんにお伝えします。どうぞ、ご期待ください。

DATA 西尾市のデータ

- 今月の納税 **納期限は5月2日**
 - 固定資産税・都市計画税……………第1期
 - 国民健康保険税(普通徴収分)……………第1期
 - し尿くみ取り手数料……………第1期
※口座振替のかたは残高をご確認ください。
 - 西尾市の人口(3月1日現在)
 - 総数 169,204人(前月比-13)
 - 男性 84,995人 女性 84,209人
 - 世帯数 56,434世帯(前月比+10)
 - 市内の交通(人身)事故 ※()は1月からの累計
2月 68件(131件)
負傷者 77人(133人) 死亡者 1人(2人)
 - 市内の火災 2月 4件(11件)
 - 救急車の出動回数 2月 447件(968件)
- ※上記の数は、合併前の西尾市と幡豆郡3町の数を合計。

新「西尾市」元年の スタートを迎えて

西尾市長 榊原康正



市民の皆様には日頃から市政運営にご理解ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、いよいよ新「西尾市」スタートの日を迎えることになりました。まずは17万市民の皆様とともに喜びを分かち合いたいと思っています。

これから新しいまちづくりがスタートいたします。「市政の中心は市民」の思いは合併後もいささかも変わりありません。本市が保有する豊かな地域資源を十分に活用した新市づくりに励み、子や孫の世代が安心して暮らせるまちを目指してまいります。

最後に、市民の皆様にとりまして、合併元年が健やかで希望に満ちた年となりますことを心からお祈り申し上げます。年度当初のごあいさつとさせていただきます。

平成23年4月1日、 西尾市・一色町・吉良町・幡豆町は 合併しました



市民の皆様が魅力を感じる 新「西尾市」に

西尾市議会議員 杉崎慎一郎

本日1日は西尾市、幡豆郡3町が合併し、西三河南部地域の拠点都市にふさわしい新「西尾市」として、大きな目標に向かって挑み、将来大きく発展することができるよう、新たな歴史の第1歩を歩みだす記念すべき日であります。

新「西尾市」は、産声をあげたところですが、今後は行政、市議会はもとより市民一人ひとりがその英知とたゆまぬ努力により、すべての市民が魅力を感じ、「自然と文化と人々がとけあい」心豊かに暮らせるまちづくりを進めなければなりません。

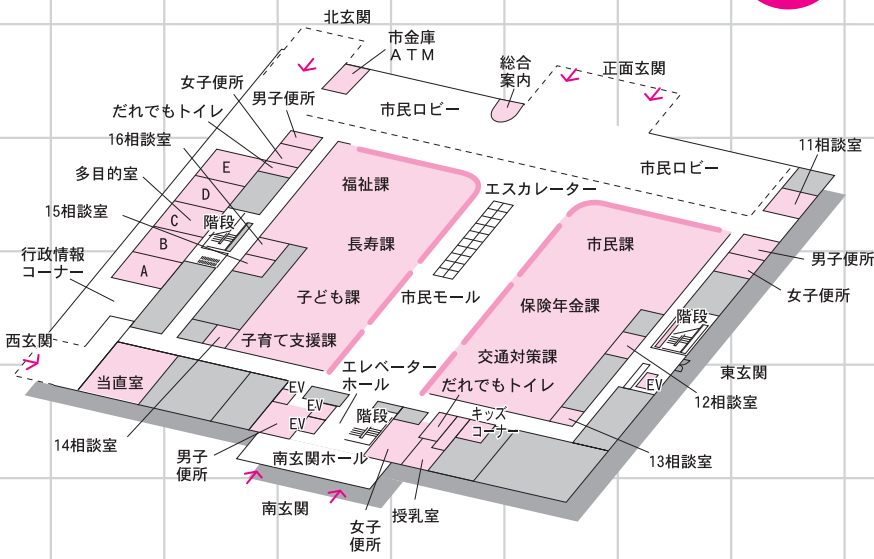
市議会としましても、17万人市民のあらゆるニーズに真正面からの確に対応することによって、皆様が豊かに暮らせ、合併して本当に良かったと実感していただくことができるよう、議員が一丸となって全力で取り組み決意を新たにいたします。今後とも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

FLOOR MAP

【西尾市役所配置図】

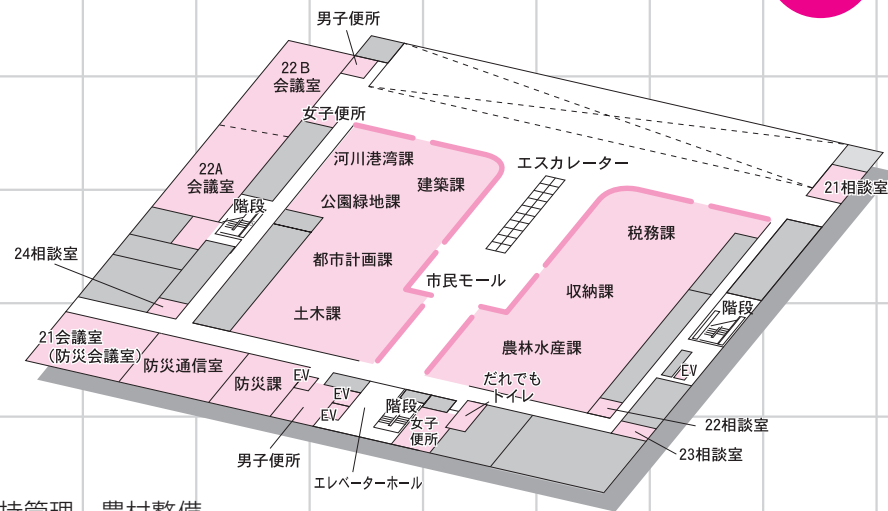
新「西尾市」行政の中心となる西尾市役所。ここでは、その配置と課の主な業務内容などを紹介します。行き先やどこに問い合わせたらいいかわからないときは、近くの職員や案内窓口にお尋ねください。

- 市民課**…戸籍、住民票、印鑑証明、外国人登録、斎場、法律・行政などの相談
- 保険年金課**…国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、各種福祉医療
- 交通対策課**…交通安全、防犯、六万石くるりんバス・渡船・名鉄西尾・蒲郡線などの交通体系
- 福祉課**…障害者福祉、生活保護、民生委員
- 長寿課**…高齢者福祉、老人福祉施設、介護保険
- 子ども課**…保育園・幼稚園・知的障害児通園施設の管理・運営
- 子育て支援課**…子ども育成支援対策、児童の福祉、放課後児童クラブ



1F

- 税務課**…市県民税・固定資産税・軽自動車税の賦課、原動機付自転車の登録
- 収納課**…市税などの徴収対策
- 農林水産課**…農林水産業の振興、農業委員会、船員手帳
- 河川港湾課**…河川・港湾・漁港の改修や維持管理、砂防
- 建築課**…市営住宅管理、建築営繕、建築関係許認可
- 公園緑地課**…緑化の促進、公園・広場・緑地の建設や維持管理
- 都市計画課**…都市計画決定、区画整理、市街地開発
- 土木課**…道路や橋の新設・改良・維持管理、農村整備
- 防災課**…地域防災計画、災害対策本部、防災訓練

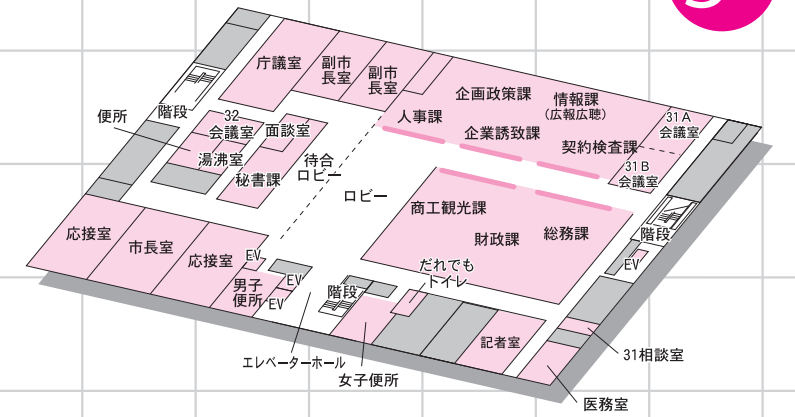


2F

支所の業務

- ▶ **総務管理課**…税証明、収納、地域対策、土木、都市計画、公園緑地、上下水道、防災に関する業務
- ▶ **生活課**…住民異動、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、各種福祉医療、障害者福祉、高齢者福祉、子ども福祉、介護保険、ごみ、商工、観光、農林水産、市民安全、教育に関する業務
- ▶ **佐久島振興課（一色支所のみ）**…離島振興、渡船事業に関する業務

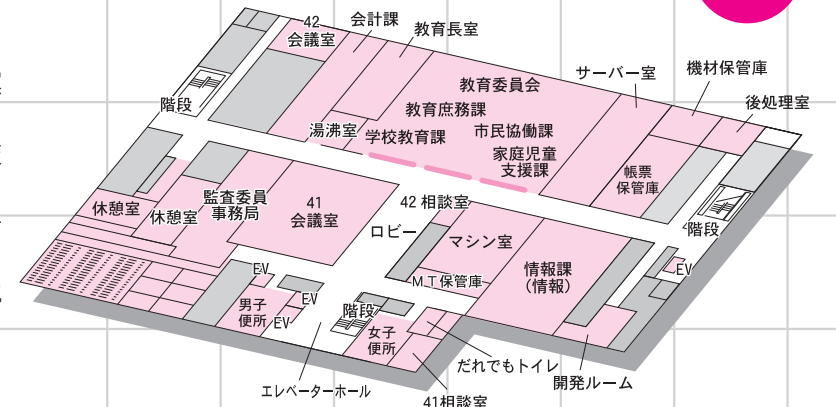
- 企画政策課**…市政の基本施策の調査研究、行政改革、統計
- 企業誘致課**…企業誘致の工業用地開発、土地開発公社、国土利用計画
- 情報課（広報広聴）**…広報にしお、市民の声、市政懇談会、市政世論調査
- 契約検査課**…工事契約、物品購入、市で行う工事の検査
- 商工観光課**…商業や産業の振興、観光事業、勤労者福祉、消費者行政
- 財政課**…市の財政、予算・決算、市有の土地・建物の管理の総括
- 総務課**…庁舎管理、法規、文書、情報公開、選挙
- 人事課**…市職員の服務、給与、研修



3F

秘書課…式典、市表彰、都市提携
課以外…市長室、副市長室など

- 学校教育課**…児童・生徒の就学、学校の組織編成・行事・教育指導
- 教育庶務課**…教育委員会、市立学校の運営・整備、給食センター
- 市民協働課**…市民活動、町内会、国際交流、多文化共生、男女共同参画
- 家庭児童支援課**…要保護児童対策、母子家庭などの福祉、DV総合窓口
- 情報課（情報）**…ホームページ、情報化の推進
- 会計課**…市費の出納
- 監査委員事務局**…市の監査事務局
- 課以外…教育長室など



4F

会議室など

5F

議事課…市議会の運営・記録課以外…議場、正副議長室など

6F

機械室など

7F

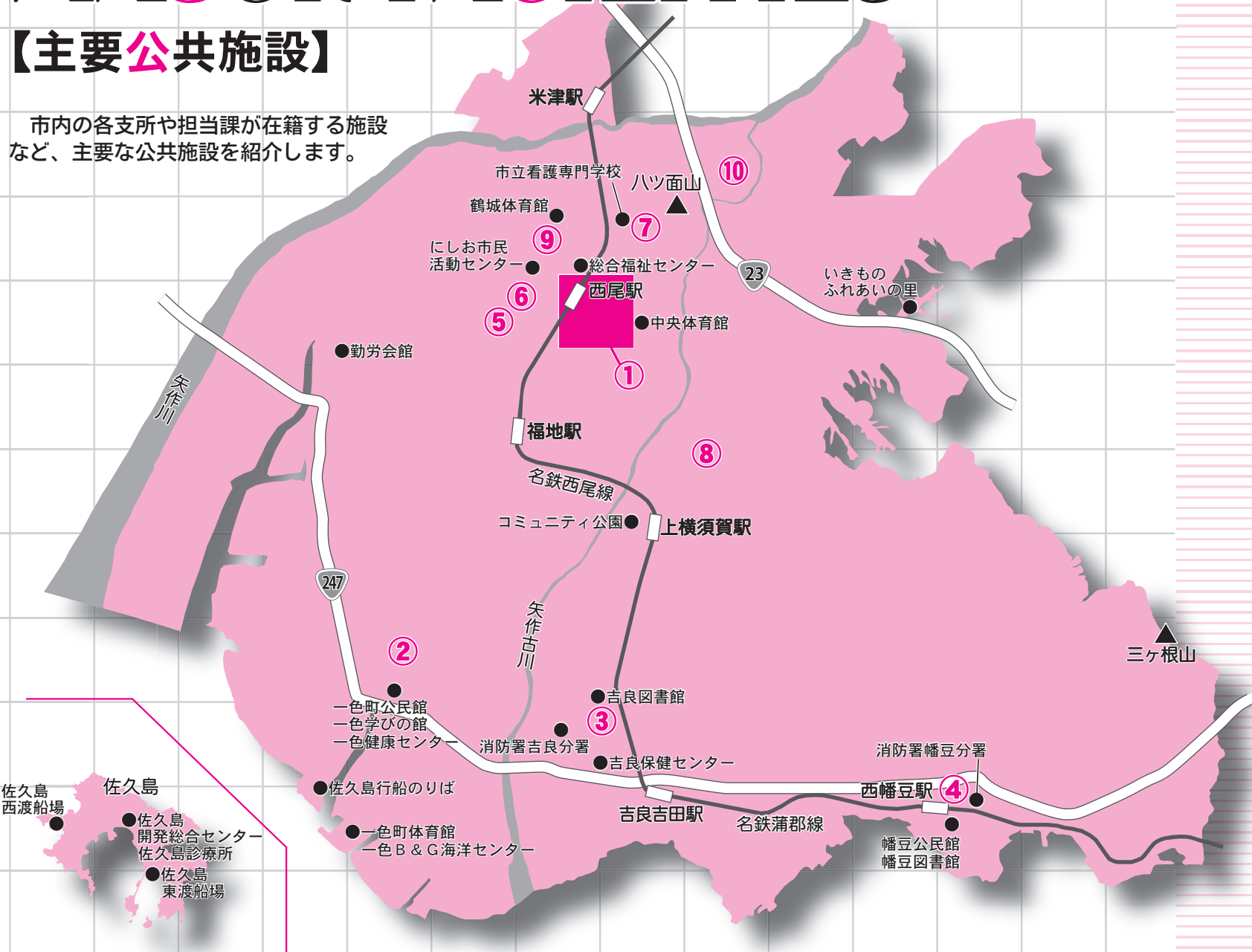
●外部施設の課と業務内容など

課名と業務内容	場所	問合せ先
健康課…各種健康診査、予防接種、母子・成人保健、休日診療所、佐久島診療所	西尾市保健センター	☎57・0661
環境保全課…環境学習、自然保護、公害の指導・調査	クリーンセンター	☎34・8112
環境業務課…清掃施設の管理運営、し尿の処理	水道庁舎 1階	☎56・2111
ごみ減量課…ごみの減量・資源化・分別		
水道管理課…水道事業の工事などの契約・検査、水道料金	水道庁舎 1階	☎56・2111
水道整備課…水道施設の建設・整備・維持管理	水道庁舎 3階	☎56・2111
下水道管理課…下水道の維持管理、受益者負担金	水道庁舎 3階	☎56・2111
下水道整備課…下水道の整備計画・建設		
生涯学習課…生涯学習の推進、青少年の健全育成	働く婦人の家	☎55・3515
スポーツ課…スポーツ教室、スポーツ施設、スポーツ団体	総合体育館	☎54・0002
文化振興課…文化財の調査・保護、文化事業	岩瀬文庫	☎56・2459
看護専門学校…市立看護専門学校の管理・運営		☎54・8800

MAP OF MAJOR FACILITIES

【主要公共施設】

市内の各支所や担当課が在籍する施設など、主要な公共施設を紹介します。



- ① 市役所周辺
- ▶ 西尾市役所…☎56・2111 (寄住町下田22)
- ▶ 消防本部…☎56・2110 (矢曾根町赤地23-1)
- ▶ 西尾市保健センター…☎57・0661 (熊味町小松島32)
- ▶ 西尾休日診療所…☎55・0800 (熊味町小松島12)

② 一色支所…☎72・7111 (一色町一色伊那跨61)



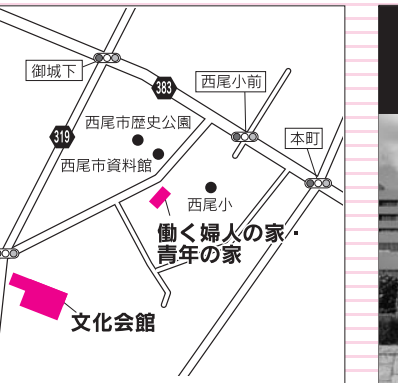
③ 吉良支所…☎32・1111 (吉良町荻原川畑20)



④ 幡豆支所…☎62・5511 (西幡豆町仲田14-2) 幡豆いきいきセンター…☎63・0155 (幡豆支所西隣)



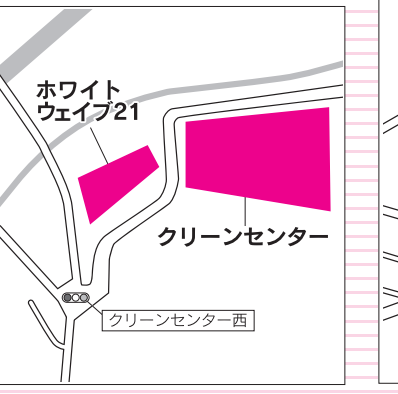
⑤ 文化会館…☎54・5855 (山下町泡原30) ⑥ 働く婦人の家 / 青年の家…☎56・7722 (錦城町162-14)



⑦ 市民病院…☎56・3171 (熊味町上泡原6)



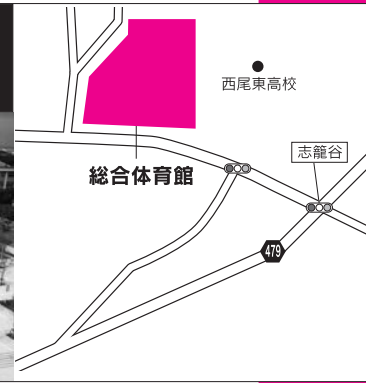
⑧ クリーンセンター…☎34・8112 (吉良町岡山大岩山65) ホワイトウェイブ21…☎34・8222 (吉良町岡山大岩山70)



⑨ 西尾市立図書館…☎56・6200 (亀沢町474) 岩瀬文庫…☎56・2459 (亀沢町480)



⑩ 総合体育館…☎54・0002 (小島町大郷1-1)



施政方針

自然と文化と人々がとけあい 心豊かに暮らせるまち

2月15日の市議会定例会で、榊原市長は平成23年度の施政方針を述べました。1市3町が4月1日に合併し、新「西尾市」となって、どのように市政を進めていくかを明らかにしたものです。施政方針の全文を紹介します。



●2月15日の市議会定例会で施政方針を述べる榊原市長

平成23年市議会3月定例会の開会にあたり、23年度の市政運営に対する私の所信の一端を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。

私が市政を担ってから1年7か月が経過いたしました。その間、市議会及び関係各位のご協力をいただきながら、マニフェストに掲げました「幸せ実感都市・西尾」の実現に努めてまいりました。現在のところ概ね順調に進んでいると思っております。特に幡豆郡3町との合併に關しましては、一昨年の12月に立ち上げました「西尾市幡豆郡3町合併協議会」で計14回の協議を重ね、昨年8月には全55項目の協議が整いました。その後の9月議会で関係議案を可決していただき、本年1月31日の総務大臣告示をもって法的手続きは全て完了いたしました。ここに改めて議員各位に深く敬意と感謝を表する次第であります。

現在は、電算システムの統合や細部にわたる事務調整作業など、新市発足を見据えた最終的な準備をしております。合併前後で1市3町の住民の皆様にご不便をきたさないよう

に万全を期すとともに、我々の子や孫の世代のために長期的視点に立つたまちづくりを推進してまいります。

さて、昨今の世界情勢に目を向けると、現在は大きな転換期を迎えていると思えます。10年前には日本の4分の1程度だった中国のGDPは、今では日本を抜きアメリカに次ぐ経済大国になりつつあります。昨年の尖閣諸島問題以降、日本と中国との関係は冷え込み、ハイブリッド車や省エネ家電の部品生産に使われる「レアアース」の日本への輸出が制限され、製造業が大打撃を受けたことは記憶に新しいところです。

本年の世界経済の牽引役は、中国やインドを始めとする新興国だと言われており、特に中国は「世界の工場」から一大消費地に変わりつつあります。今後の日本経済は、好況に沸く中国経済への依存度が高まると見られます。

一方、国内では依然としてデフレが続いております。この背景には、国民が将来に成長期待が持てないため閉塞感が増し、消費と投資が伸び悩んでいることが大きな要因であると言われております。さらに、デフレ不況による雇用情勢の悪化や社会保

障問題など、私たちの生活に重大な影響を及ぼす難問が山積しておりま

す。
昨年6月に誕生した菅政権は、従来型の公共事業や規制緩和による景気刺激策とは一線を画し、「強い経済、強い財政、強い社会保障」を理念とする「第3の道」をスローガンに掲げ始動しました。

しかしながら、現在の状況を見てもみずと、大学生の就職内定率は過去最低まで落ち込み、完全失業率も5%台で高止まりしています。円高・デフレは23年度中も続くと予測されており、今後も国政の動向に注視してまいります。

次に、民主党政権が「1丁目1番地」に位置づける地域主権改革について申し上げます。昨年6月に地域主権戦略大綱が閣議決定され、この改革により、法令による「義務付け」の廃止や「市町村への権限移譲」、あるいは使途が限定されたいわゆる「ひもつき補助金」の「一括交付金化」が進むものと期待しているところですが、昨年12月の臨時国会では、関連法案が継続審議に持ち越されるなど、政府間の足並みがまだまだそろっていないとは言えない状況であります。地域主権改革こそ政治主導を発揮していただきたいと強く願うものであります。

私が幡豆郡3町との合併を唱えてきたのは、少子高齢社会への対応や行財政改革の他に、来るべき地域主権時代に備えるための体力強化が不

可欠であると感じていたことも大きな要因です。日本中に漂っている閉塞感を打ち破るには、地方がそれぞれの特性を活かした地域振興を図ることが肝要であり、そこに知恵、財源、そしてマンパワーを結集させることが地域の魅力を生み出すものと考えております。

何よりも西尾市と幡豆郡3町には、それぞれの地域に受け継がれた伝統・文化があり、海・山・川の恵まれた自然と肥沃な平野を生かした産業や観光など、全国にも誇れる魅力があふれています。「西尾の抹茶」や城下町の趣豊かな町並みを持つ西尾市、「一色産うなぎ」や「にほんの里100選」に選ばれている「佐久島」を有する一色町、風光明媚な三河湾に面した景勝地であり、温泉、潮干狩り、海水浴、マリンスポーツが楽しめる吉良町、梅雨になると美しいアジサイを見せられる「三ヶ根山」や子ども達に人気の「愛知こどもの国」を有する幡豆町が合併することにより、この地域は全国屈指の魅力ある新市に生まれ変わるものと確信しています。

そこで私は、23年度の施政方針として、新市基本計画の将来像である「自然と文化と人々がとけあい、心豊かに暮らせるまち」を掲げ、活力とやすらぎのある新市のまちづくりを進めてまいりますので、議員各位並びに市民の皆様の大なるご支援とご協力をお願いいたします。
次に23年度の予算編成について申

し上げます。歳入面では市税の大幅な増収は期待できないと考えており、22年度1市3町の当初予算と比較して10億円ほどの増収となる264億円程度を見込んでいます。

一方、歳出では、1市3町を合算した予算となることや福祉施策の拡充などにより、一般会計の予算規模は518億円程度を見込んでいます。また、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた総予算では、976億円程度となりました。厳しい財政状況下ではありますが、市民生活に直結する課題へ優先的に予算配分し、選択と集中に心掛け3町と十分調整のうえ予算編成に努めてまいります。

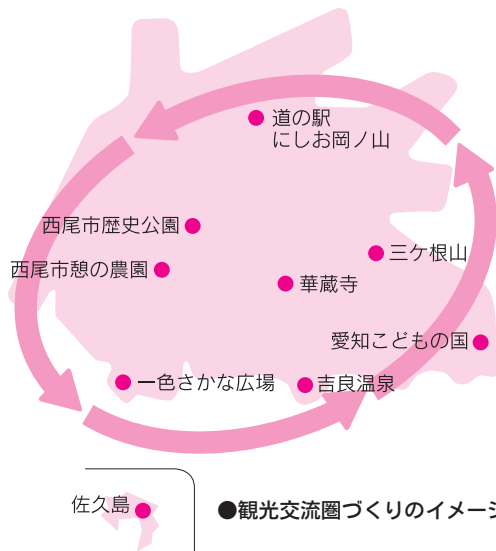
それでは、新市基本計画に掲げました6つの主要施策に基づき、23年度に実施する主要事業についてご説明申し上げます。

活力と 魅力あふれる 産業づくり



第1の施策は「活力と魅力あふれる産業づくり」についての取り組みであります。

政府が新成長戦略に掲げた「観光立国」では、日本を訪れる外国人旅



●観光交流圏づくりのイメージ

行者数の目標を10年後には、今の4倍近くの2500万人に設定しています。特に経済発展が著しい中国からは、今後も多くの観光客が日本を訪れるものと見込まれています。幸い新市には「西尾市憩の農園」「道の駅にしお岡ノ山」「一色さかな広場」「佐久島」「吉良温泉」「愛知こどもの国」といった多様な地域資源が数多く存在しています。観光の重要な要素である「見る・遊ぶ・泊まる・食べる・買う」を新市で完結できる滞在型・回遊型の「観光交流圏づくり」を民間と協働で推進し、国内外から観光客の誘致に努めてまいります。

特産品振興につきましては、西尾茶協同組合や一色産うなぎブランド普及協議会と連携を図りながら、地域ブランドに認定されている「西尾の抹茶」や「一色産うなぎ」のPR

活動を首都圏などで大々的に行ってまいります。

また、5月に開催される「ジョイント元年 新にお産物産展」では、合併記念の一大イベントとして「融和」と「調和」をテーマに、企業展並びに物産展・即売会などが予定されています。合併を幅広いかたがたにPRする絶好の機会でありますので、主催者である西尾商工会議所に対し積極的に支援してまいります。

商工業では、中小企業の資金繰りを円滑にするため、西尾市中小企業経営安定資金や商工業振興資金の融資制度の活用を促すとともに、信用保証料補助金制度の拡充措置を継続いたします。また、起業を目指す若い方がたに對しまして、創業の基礎知識から信頼を得る創業計画づくりを支援する「創業支援セミナー」を計画してまいります。

農業では、アメリカやアジア諸国



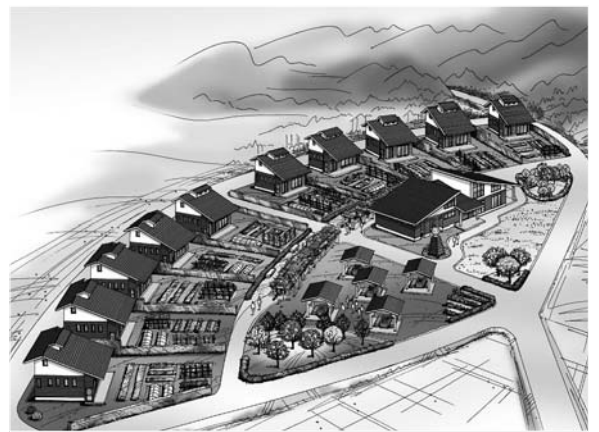
●今年1月に東京都日本橋で行われた観光物産展の様子。

との関税を原則撤廃する「環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)」への日本の参画問題で調整が難航しています。6月に政府が最終判断をいたしますが、参画ということになれば工業製品の輸出は有利となる一方、高い関税率に守られている我が国の農業は、安い農産物の輸入で深刻な影響を受けるとの声もあります。この問題は、農作物だけではなく製造業や金融も含めた国としての経済成長にも影響する重大な政策でありますので、将来的な農業政策のあり方や食料自給率の問題など、国政の場で議論を重ねて国民の理解を得ることが必要であると考えています。

本市の農業につきましては、引き続き食の安心安全、食育、地産地消に取り組みとともに、水産業では、沿岸漁業・内水面漁業の振興を図るため、水産資源の確保や荷さばき施設の運営などに対し支援してまいります。

昨年11月に成立した六次産業化法では、農業者自身が農産物の生産だけでなく、第二次産業である食品加工や第三次産業である流通、販売にも主体的に関わることにより、今まで事業者が得ていた付加価値を農業者自身が得ることができるようになりました。この制度により、商品価値を底上げし、地産地消を広めることができるかと期待しているところであり、関係者とともに積極的に調査研究してまいります。

本市の主要特産品であるお茶につ



●佐久島クラインガルテン（仮称）鳥瞰図

きましては、11月に関西茶業振興大会の開催が本市で予定されています。日本一のお茶産地として、盛大に大会が開催できるよう支援するとともに、農林水産振興展「アグリフェア西尾」を同時開催してまいりますと考えております。

また、現在建設中の佐久島クラインガルテンは、10区画の宿泊棟を始め、バーベキュー施設を含む多目的交流広場や管理棟などで構成される宿泊滞在型農園です。日々都会の喧騒の中で過ごされているかたがたに、とっては、離島のスローライフを可能にするまさに「癒しの空間」であり、24年春のオープンに向けて着実に進めてまいります。

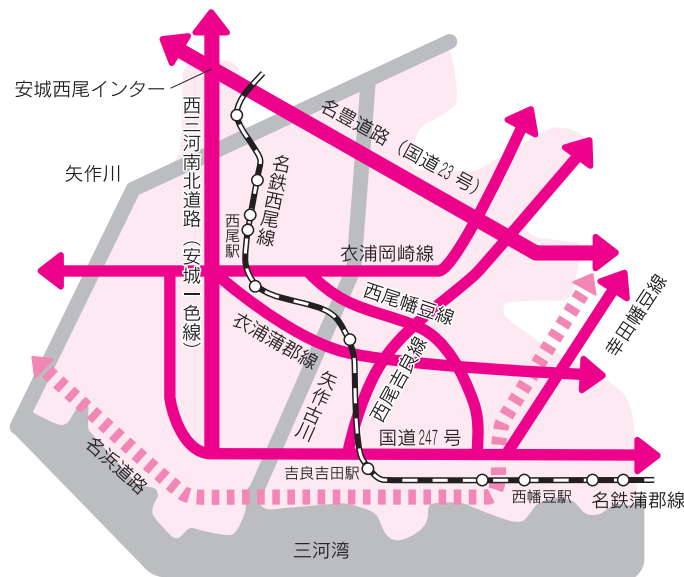
次に企業誘致につきましては、最重要課題と位置づけ、西尾市のトップセールスマンとして自ら陣頭指揮

を取り、安定した財源と雇用の確保に取り組みます。国では来年度の税制改正の柱として、国内企業の空洞化に歯止めをかけるべく法人実効税率の5%減税が決定されました。投資や雇用の主役である企業が、国際競争に勝ち抜かなければ雇用も増えません。国には、世界の改革の流れを正視したさらなる経済再生策を期待しているところであります。市といたしましては、現在の企業誘致推進室を企業誘致課に昇格させ、市内で新たな事業展開を予定している企業へのワンストップサービスの充実に取り組めます。税制面では「工場等建設奨励条例」が本年12月31日までの期限法となつていくことから、これを継続するとともに、愛知県企業庁と連携し、引き続き衣浦14号地への企業誘致に取り組みます。さらに、新市において新たな総合計画と都市計画マスタープランの策定を予定していますが、土取跡地を産業用地と位置づけ、今後発展すると見込まれる産業を積極的に誘致してまいります。

国際園芸博覧会につきましては、産業や観光振興のみならず幹線道路網の整備や名鉄西尾・蒲郡線の利用促進に大いに結びつくビッグプロジェクトであります。花きの生産が盛んで、「愛知こどもの国」などの広大な県有地が存在する本市こそ最適地であるとの自負のもと、愛知県の動向を注視するとともに開催地誘致への働きかけをしてまいります。

自然と文化と人々がとけあい

心豊かに暮らせるまち



●主要幹線道路

**利便性と
快適性を高める
基盤づくり**

第2の施策は「利便性と快適性を高める基盤づくり」についての取り組みであります。

まずは、幹線道路網の整備であります。

主要幹線道路の整備計画といたしましては、名豊道路の早期4車線化や安城一色線の事業化、名浜道路の整備区間への移行、西尾幡豆線の供用開始などがあります。現在4車線化工事が行われております名豊道路の知立バイパスは、24年度末までに安城西尾インターまでの開通を目標として整備されており、岡崎バイパスにつきましても4車線化工事の事業化に向けて強く要望してまいります。県道西尾幡豆線は、西尾市と吉良町及び幡豆町を結ぶ新市にとつては大切な連絡道路であることから引き続き要望してまいります。

市の事業では、矢曾根今川南部1号線と熊味今川2号線の2路線を23年度末の事業完了を目標に整備してまいります。一色町では池田野田1号線、吉良町では横須賀93号線と吉田2号線、幡豆町では16号線などの

整備を進めてまいります。

また、安全で災害に強いまちづくりでは、新市では海抜ゼロメートル地帯を多く有することになるため、かつて台風によって甚大な被害を受けた経験を活かし、堤防の耐震対策を進めるとともに、県が施工する一色漁港、西幡豆漁港及び東幡豆港などの修築に対し地元負担をしております。

次に公共交通について申し上げます。名鉄西尾・蒲郡線の利用促進策といたしまして、これまでも西尾駅への観光案内所設置や福地駅におけるパークアンドライド用駐車場の整備などの環境整備に取り組み、一定の成果があったものと認識しております。しかしながら、西尾駅から蒲郡駅までの間につきましては、大量輸送という鉄道の特性を發揮できないほど利用者数が減っているのも現実であります。名鉄西尾・蒲郡線対策協議会で存続を前提に協議しましたところ、鉄道を道路と同様の社会基盤として捉え、線路や電路の材料費及び工事費などの費用を23年度から25年度までの3年間に予算化し、沿線自治体で支援することといたしましたのでご理解をお願い申し上げます。また、電車利用者の利便性を高めるために、吉良吉田駅に自転車駐車を新設するとともに福地駅の自転車駐車を増設いたします。

新市全体の公共交通ネットワークにつきましては、現在、名鉄電車、路線バス、三河線代替バス、六万石



●自転車駐車が新設される名鉄吉良吉田駅

くるりんバスなどが運行しております。これらの交通機関がその役割を明確にしながら共存共栄を図るためには、運賃の格差、路線の競合、利用者層の住み分けなどの多様な分析が必要でありますので、新市では交通対策課を設置し、利便性の高い公共交通ネットワークが形成できるよう総合的に検討してまいります。

新たな市街地を形成する土地区画整理事業では、西尾平坂東部土地区画整理事業と西尾吉山土地区画整理事業の2地区を引き続き支援するとともに、現在計画中である西尾羽塚西地区の事業化を推進してまいります。

また、公共下水道の整備につきましては、西尾地区59ヘクタール、一色地区34ヘクタール、吉良地区35ヘクタール、幡豆地区17ヘクタールの整備を、農業集落排水事業では、福地中部地区で25年度の完成を目指して整備を進め、清潔で快適な市民生活の充実に努めてまいります。

地域を支える 文化と人を育む 環境づくり



第3の施策は「地域を支える文化と人を育む環境づくり」についての取り組みであります。

まずは、子育て支援について申し上げます。

日本の未来を支える子どもの健やかな成長は、行政だけではなく社会全体で支えていくという認識で推進しなければなりません。新市では「子ども課」を「子ども部」に昇格させ、きめ細かな少子化への対応をさらに充実させて取り組んでまいります。

国におきましても現在、子育てを社会全体で支援する一元的な制度の再構築を図っております。政府の新成長戦略の一つでもある「幼保一体化」につきましては、幼児教育と保育を一体で提供する「こども園」を創設する準備を進めておりますので、本市における幼保一体化が遅れをとらないよう、その動向を注視してまいります。

また、子ども手当につきましては、3歳未満の子どもに限り増額する方針が示され、保育料や学校給食費を

天引きできる制度が検討されております。その一方、22年度限りの暫定措置であった児童手当分の地方負担が継続されることとなりました。今後も引き続き、その財源は全額国庫負担とし、地方に押し付けることのないように市長会を通じて強く要望してまいります。

新市の子育て支援策といたしましては、22年度から実施してまいりました「出産支援金交付事業」を引き続き継続するとともに、不妊治療費の公費助成を現行の一般不妊治療費の助成に加えて、自己負担が高額となる特定不妊治療費の助成を新たに実行してまいります。

次に保育施設の整備では、保護者の皆様方からの要望が高い室場保育園と知的障害児通園施設の複合施設であります（仮称）室場こども園の第一期工事として、23年度は保育園棟の建設に着手したいと考えております。さらに、昨年のような猛暑から園児の体力低下を防止するため、保育園の保育室への空調設置を段階的に進めてまいります。

また、本年4月の利用開始を目指して、建設を進めている施設も多くあります。親しみやすい外観に改築されます中央児童館は、延床面積が2倍に広がり、子どもたちの安全な遊び場として活用していただける施設に生まれ変わります。平坂東部土地区画整理地区内では、社会福祉法人せんねん村が建設・運営する定員120人の「矢田つばみ保育園」が



●（仮称）室場こども園完成予想図

開園され、米津保育園隣接地と中畑保育園敷地内では、新たな地域子育て支援センターが開設いたします。次に学校教育について申し上げます。

この10年間、文部科学省の方針のもと様々な学力向上策が図られてきました。最近では「ゆとり教育」が見直され、基礎・基本の知識を固め

直そうと学びの量を増やす方向に急速にかじが切られました。昨年12月に各国の15歳の子どもたちが参加して実施された学力到達度調査では、日本の子どもが苦手としてきた「読解力」の分野を始め、下降していた「数学」と「科学」も下げ止まりになったことは記憶に新しく、教育界にとって朗報でありました。今後も、本市の教育活動のスローガンである「家庭でしつけ、学校で教え、地域で育てる」という考え方を基本に、健全な児童生徒の育成と学力の向上に努めてまいります。

23年度は、矢田小学校の校舎増築を計画しております。これは、校区内で実施されている平坂東部土地区画整理事業などにより児童数の増加が見込まれていることから、教室不足を解消するために実施するもので、普通教室5室、児童会室などを予定しております。夏場の猛暑対策といたしましては、23年度から小中学校の教室に天井扇風機を整備するとともに、便器の洋式化や老朽化による衛生設備の改修などトイレ整備を継続し、教育環境の充実に向けてまいります。

学校教育の充実策につきましては、現在、小学1・2年生と中学1年生のクラスで実施している少人数指導教員の配置を継続するとともに、児童生徒と向き合う時間を確保するための教育補助者と発達障害児童をケアするための学級適応支援者、さらに、小中学校に配置する学校司書を

新市全体に拡充し配置してまいります。

また、合併記念事業といたしまして、女子バレーボール一流プレイヤーの公開試合（デンソー×東レ）の開催や新市全体を網羅したウォーキング大会を実施し、合併への再認識とスポーツの振興を図ってまいります。

西尾市と幡豆郡3町にはそれぞれの地域に培われてきた歴史や文化が受け継がれています。これは新市になっても大切に保存・伝承していかなければなりません。地域住民や団体の皆様が主体となる保存活動に対しましては、積極的にPRし、伝統が継承されるよう支援してまいります。

自然と文化と人がとけあい 心豊かに暮らせるまち

安心できる 暮らしを支える 健康・福祉の まちづくり



第4の施策は「安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり」についての取り組みであります。

私は日頃から、安心・安全のまちづくりを念頭において市政運営に努めてまいりました。人が健康で文化的な生活を営むには、何よりも安心できる暮らしが大前提であると考えております。特に地域医療につきましては、昨年7月に開設いたしました西尾幡豆休日診療所と二次救急病院である西尾市民病院の役割分担を明確にして連携を図り、満足度の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

西尾市民病院につきましては、昨年10月に「信頼と安心・西尾市民病院の将来を考える会」から「西尾市民病院のあり方について」提案をいただきました。また、「西尾市民病院に対する要望を聞く会」からも医師の増員や救急医療の充実などさまざまな要望をいただいております。病院といたしましては、引き続き医師や看護師の労働環境の改善や医療機器の整備など、働きやすい環境づくりに励むとともに、医師や看護師等のマンパワーの確保に努めてまいります。特に医師不足は深刻な状況であると認識しており、大学医局と粘り強く交渉してまいります。また、施設面では、人工透析を行う血液浄化センターの整備を現在進めており、患者の受け入れに万全を期してまいります。

次に健康づくりでは、地域住民の健康に対するニーズの多様化に対応するため、各種健康診査や検診及び予防接種の充実を図ってまいります。がん検診につきましては、疾病の早期発見を促進するため、肺がんや結核検診の対象者を現行の40歳以上から20歳以上に拡大いたします。また、中学1年生から高校1年生相当年齢までの女子を対象にした子宮頸がん予防ワクチンや5歳未満児を対象にしたヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を国の基準に基づき無料といたします。

次に高齢者福祉について申し上げます。23年度は第4期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の仕上げの年であり、計画に基づき、認知症高齢者グループホームや小規模多機能型居宅介護事業所の整備に対し支援してまいります。また、国が行う24年度介護保険制度改正の動きを注視しながら、高齢者の皆様のニーズ調査に基づいた第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定してまいります。

高齢者医療では、新たな制度のある環境づくり」についての取り組み

安全と うるおいのある 環境づくり



第5の施策は「安全とうるおいのある環境づくり」についての取り組み



●地域活動支援センターめだか工房
(熊味町)

り方が国で検討されており、この動きにも十分注視してまいります。

また、昨年10月に開設いたしました地域活動支援センターめだか工房では、障害者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、相談支援や創作的活動及び生産活動などの機会を提供してまいります。今後も委託先と連携しながら、センター機能の充実を図り、よりよい運営に努めてまいります。さらに、地域福祉計画・障害者福祉計画の改訂を行い、安心なまちづくりを推進してまいります。

施政方針



●市民要望の高い「親子で楽しめる公園」建設予定地周辺

みでありませ

昨年12月の第16回国連気候変動枠組み条約締約国会議・COP16では、地球温暖化防止に向けて激しい議論が交わされました。そこでは、アメリカや中国など温室効果ガスの主要排出国が加わる新たな温暖化対策の枠組みとして「ポスト京都議定書」の早期策定を目指す決議が採択されました。また、国では本年10月から二酸化炭素の排出量に応じて石油や石炭に課税する「地球温暖化対策税」を導入する方針を固めました。

環境問題は全世界で取り組むべき喫緊の課題であることは明白であり、市といたしましても地球の将来のため、家庭や地域レベルで出来る限りの対策を取る必要があると考えております。その取り組みといたしまして、ハイブリッド車など低公害車の新車登録に対する補助制度を新設するとともに、化石燃料に代わる再生可能エネルギーの利用促進として、太陽光発電装置の設置に対する補助制度を引き続き実施するなど、低炭素社会の実現に向けた取り組みを実施いたします。さらに現行の「西尾市環境基本計画」を見直し、今後推進すべき施策や環境目標を新たに設定し、環境を意識したまちづくりを目指してまいります。

公園緑地の整備につきましては、市民要望の高い「親子で楽しめる公園」の設置に向けた準備を進めてまいります。今ある自然を壊すのではなく出来る限り活かしながら、自然を大切に心が養える公園を目指し、隣接する「道の駅にしお岡ノ山」や古川緑地への動線が確保できるように愛知県と引き続き協議してまいります。また、「愛知こどもの国」では、子どもたちが安心して楽しめるように老朽化した遊具等の更新を県に働きかけてまいります。

緑化につきましては、22年度に西尾小学校及び花ノ木小学校の2校で校庭の芝生化を実施いたしました。これは、子どもたちへの環境教育の一環として、環境意識を高めるのに役立つばかりでなく、運動能力の向上や情操教育の推進、維持管理のためのボランティア活動を通じた地域力の醸成に有効な事業でありますので、23年度は八ツ面保育園で実施できるような努めてまいります。

次に防災対策について申し上げます。

本市は東海地震の地震防災対策強化地域に指定されており、30年以内に東海地震が発生する確率は87%以上とも言われております。行政の重要な役割は市民の生命と財産を守ることであり、新市の消防・防災力の向上のために市域全体の安心安全が確保されるよう努めることは言うまでもありません。しかしながら、災害の規模が大きくなればなるほど、行政などの「公助」による対応が遅れることは過去の災害例から見ても明らかになっていきます。自分の身はまずは自分で守る「自助」の精神とお互いが助け合う「共助」の気持ちは、市民全体に行き渡るように自主防災会組織などを通じて引き続き啓発活動に努めてまいります。

さらに、新市発足後速やかに、地域防災計画や国民保護計画を改定し、総合防災力の強化に努めてまいります。

消防力の強化では、23年度に化学消防ポンプ自動車と災害対応特殊救急自動車を更新するとともに、通信指令施設の高度化を図るため、25年度の整備に向けて高機能消防指令センターの基本設計や、26年度の運用を目指し、消防救急デジタル無線の電波調査を実施してまいります。

また、非常備の消防団には団長等で構成する連合会を設置し、常備消防と連携を保ち相互協力のもと災害等から市民を守ってまいります。

市民と行政が
共に考え、
行動する
まちづくり



第6の施策は「市民と行政が共に考え、行動するまちづくり」についての取り組みであります。

私は「市政の中心は市民」をモットーに仕事に取り組みできました。国や県に物申してまいりましたのも、行政の現場を預かる者として、市民の福祉向上を政策で実現したいとの思いからであります。その政治姿勢は今後も引き続き貫いてまいります。

市民と行政の協働のまちづくりでは、新たに「市民協働課」を設置し、ボランティア団体や町内会などの市民活動を支援する窓口を集約いたします。その取り組みの一例として、4月1日には現在の勤労青少年ホームが「にしお市民活動センター」に生まれ変わります。ここでは、新たな行政サービスの担い手として活躍していただけるように、地域で活動しているNPO、ボランティア、コミュニティ団体を支援してまいります。

次に行財政改革について申し上げます。私はマニフェストのキーワードとして「効率」「透明」「専門」

自然と文化と人々がとけあい

心豊かに暮らせるまち

を掲げていますが、その具体策といましては、新たに行財政改革大綱と実行計画を策定してまいります。ここで私が重要視していることが3点あります。1点目は定員管理の適正化です。これまでも職員数の削減に取り組んできましたが、合併後の業務量を見極め適正化に努めてまいります。2点目は公共施設の効率的な運営です。新市全域で公共施設を適切に配置するため、公共施設対策プロジェクトチームを発足させて、施設のあり方や運営方法などの施設マネージメントを進めます。3点目は限られた人と予算を有効に投入する手段として「事業仕分け」を実施し、「選択と集中による予算配分」を行ってまいります。行政に対する市民



●にしお市民活動センター（鶴ヶ崎町）

要望は年々多様化しており、業務量は増加の一途を辿っています。行財政改革につきましては、既存の枠組みにとらわれず真に市民に必要な事業を大所高所判断し、私が先頭に立ち取り組む決意です。

新市の組織機構につきましては、12部54課と3支所を計画しております。市民に分かりやすく小回りのきくスリムな組織を掲げ、きめ細やかな市民サービスの提供を第一に考えました。また、「公共施設対策」のほかに「債権整理対策」のプロジェクトチームを編成して、合併の効果が早期に生み出せるように取り組んでまいります。

新市の総合計画につきましては、

「西尾幡豆のブランドデザイン提言書」及び「新市基本計画」を踏襲しつつ、広く市民の声を取り入れながら策定してまいります。



最後に、新年度に向けて私のスローガンを申し上げます。

一昨年7月、市長に就任して以来失われた「信」を取り戻すべく、関係各位のご協力のもと市政運営に邁進してまいりました。その間、西尾市と幡豆郡3町との合併が私に課せられた使命と考え真摯に取り組んできたところですが、「合併」という大きな目標に挑み、困難な状況も職員とともに知恵を絞り乗り切ってきた。新市発足を目前に控え、私ここで唱えたいスローガンは「融和」であります。西尾市、一色町、吉良町および幡豆町の住民の皆様や議員、職員それぞれがお互いに信頼関係を築き上げながら、いち早く融けこみ調和することで、新「西尾市」元年を盛り上げていただきたいと切望しているところであります。

昨年6月、7年間の歳月をかけて60億キロの旅を終え、奇跡的に地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」は、世界中に大きな感動をもたらしました。「はやぶさ」には人々を魅了する物語が2つあります。1つ目

は、困難な目標に挑み絶望的な状況をチーム全員の知恵と努力で何度も切り抜け、ついに帰還に至ったことです。2つ目は、はやぶさの部品の多くはものづくりを支えている中小企業が製作したものであり、日本の技術力の高さを発揮し、見事に帰還を成し遂げたことで全国の中小企業で働く人々に夢と勇気を与えたことです。はやぶさプロジェクトを率いた宇宙航空研究開発機構（JAXA / ジャクサ）の川口淳一郎教授は、2005年、小惑星「イトカワ」に「はやぶさ」が着陸した時に『高い塔を建ててそこへのぼってみれば新たな地平が見えるものだ。そのような塔を自ら建てるという意識を鼓舞したという点で「はやぶさ」には意味があるものと考えている』という言葉を残しております。政府の来年度予算の概算要求にも「はやぶさ2」の開発費が盛り込まれたところであり、川口教授の言葉は「はやぶさ」の帰還は終わりではなく、これから始まる宇宙分析ストーリーの「最初の一步」という意味を持ち合わせていると私は思っています。

「合併」を新市の輝かしい「最初の一步」として、将来へのサクセスストーリーの架け橋となるように、また住民の皆様を夢を届けることができるように、私は粉骨碎身の想いで市政運営のかじを取ってまいります。議員各位並びに市民の皆様にご理解ご協力をお願い申し上げます。私の施政方針とさせていただきます。

注目のトピックス

西尾市役所 ☎56・2111 / 一色支所 ☎72・7111
吉良支所 ☎32・1111 / 幡豆支所 ☎62・5511

西尾市議会議員増員選挙を行います

1市3町の合併に伴い、西尾市議会議員増員選挙を行います。投票票を行うのは、一色選挙区（一色町）、吉良選挙区（吉良町）、幡豆選挙区（東幡豆町、西幡豆町、鳥羽町、寺部町）のみで、選挙人名簿作成時に住んでいる選挙区で定められた期日前投票所、投票所でのみ投票できます。

●立候補届出書類の事前審査

日時 4月12日(火)～14日(木)

場所 市役所41会議室

●選挙期日の告示日 4月17日(日)

●立候補の届け出

日時 4月17日(日) 午前8時30分～午後5時

場所 市役所51会議室

●期日前投票

日時 4月18日(月)～23日(土) 午前8時30分～午後8時

時

※期間の後半は混み合う可能性があります。

場所 ▶一色選挙区…一色支所第4会議室（1階）

▶吉良選挙区…吉良支所第1会議室（1階）

▶幡豆選挙区…幡豆支所中会議室（2階）

●投票

日時 4月24日(日) 午前7時～午後8時。ただし、佐久島投票区は午前7時～午後7時。

場所 指定された投票所

●開票

日時 4月24日(日) 午後9時

場所 ▶一色選挙区…一色健康センター ▶吉良選挙区…吉良町公民館 ▶幡豆選挙区…幡豆いきいきセンター

問合先 西尾市選挙管理委員会（総務課内）

新にしお産業物産フェアを開催します

「融和と調和」をテーマに約120の事業所や組合による産業物産展を行います。また、特別講演会やサイエンスショー、杉浦貴之氏&市内中学生合唱隊ライブなども開催します。

日時 5月28日(土)・29日(日) 午前10時～午後4時

場所 総合体育館敷地内

▶シャトルバスで来場する場合…市役所や名鉄西尾駅、アイシン・エーアイ(株)社員駐車場（西浅井町）と会場を結ぶシャトルバスが巡回します。当日は市役所北側駐車場とアイシン・エーアイ(株)社員駐車場、西尾信用金庫本店駐車場（寄住町）を開放します。コースは下記のとおりです。

- ①名鉄西尾駅東側ロータリー⇄市役所北側駐車場⇄総合体育館
- ②アイシン・エーアイ(株)社員駐車場⇄総合体育館

▶自家用車で来場する場合…総合体育館第1・2駐車場をご利用ください。

入場料 無料（サイエンスショーは有料）
共催 一色町商工会、吉良町商工会、幡豆町商工会、(社)西尾幡豆青年会議所
後援 西尾市など
主催・問合先 西尾商工会議所（☎56・5151 / 寄住町若宮37）

●特別講演会「今後の自動車産業の動向と新生西尾市に望むこと」

日時 5月28日(土) 10時30分～正午

講師 トヨタ自動車(株)副会長 渡辺捷昭氏

定員 500人（先着順）

参加料 無料

申込先 4月4日(日)から電話で西尾商工会議所、一色町商工会（☎72・8276 / 一色町前野新田34）、吉良町商工会（☎32・1141 / 吉良町吉田大切間17-11）、幡豆町商工会（☎62・3105 / 寺部町林添89-1）へ。

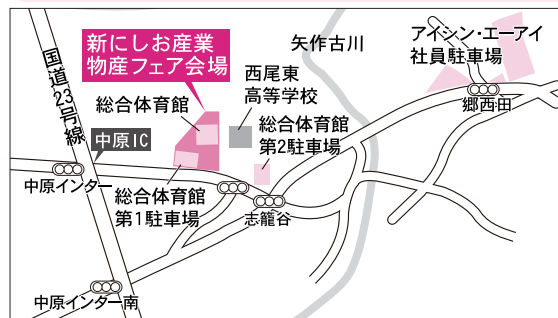
●米村でんじろう「サイエンスショー」

日時 5月29日(日) ①午後1時15分～2時15分 ②午後2時45分～3時45分

定員 各回500人（先着順）

入場料 700円（会場で使える200円分の金券付き）

申込先 4月4日(日)から入場料を添えて、直接西尾商工会議所、一色町・吉良町・幡豆町の各商工会へ。



新にしお産業物産フェア会場周辺図

子宮頸がんの予防接種費用を助成します

市では、23年度も引き続き子宮頸がん予防接種の費用を全額助成します。

●ワクチンの供給が不足しています

ワクチンの供給不足のため、当分の間初回の接種を差し控え、すでに接種を開始したかたへの2・3回目の接種を優先します。

対象 平成7年4月2日～11年4月1日生まれ（中学1年生～高校1年生）の女性。また、平成6年4月2日～7年4月1日生まれ（高校2年生）で、23年3月31日までに市の助成で子宮頸がん予防接種を受けたかたの残りの回数の接種も助成の対象です。

※平成6年4月2日～7年4月1日生まれ（高校2年生）で、23年3月31日までに接種を希望しても受けられなかったかたの接種も、当分の間助成の対象とします。

助成期限 4月1日(金)～24年3月31日(土)

接種場所 指定医療機関（下表のとおり）

接種方法 指定医療機関へ事前に予約し、接種を受けてください。

標準的な接種回数 3回

持ち物 母子健康手帳、保険証、接種済証

その他 ①接種には保護者の同伴が必要です ②指定医療機関以外では助成を受けられません。

◆ヒブと小児用肺炎球菌の予防接種について

23年度も引き続きヒブと小児用肺炎球菌の予防接種の費用を全額助成しますが、3月より接種の実施を見合わせています。接種の再開や接種内容の変更など、状況に変化があった場合は市ホームページなどでお知らせします。

問合先 西尾市保健センター（☎57・0661）、吉良保健センター（☎32・3001）

▼指定医療機関一覧

	医療機関名	電話
西尾地区	あいちりハピリテーション病院（江原町）	☎52・9001
	浅井内科（戸ヶ崎二丁目）	☎54・3318
	石川内科（今川町）	☎54・3631
	いながき内科（上矢田町）	☎58・8100
	稲垣レディスクリニック（横手町）	☎54・1188
	大見医院（平坂町）	☎59・6148
	奥山医院（巨海町）	☎59・8888
	加藤医院（駒場町）	☎52・1051
	加藤医院（錦城町）	☎57・2607
	加藤眼科医院（矢曾根町）	☎56・3308
	加藤耳鼻咽喉科医院（矢曾根町）	☎56・3309
	かとう皮フ科（徳次町）	☎54・9900
	こどもクリニック宮地医院（寺津町）	☎59・5500
	こんどう内科（羽塚町）	☎59・6551
	榊原泌尿器科内科クリニック（米津町）	☎56・8558
	四方乳腺胃腸クリニック（錦城町）	☎56・1600
	穴戸整形外科（塩町）	☎56・8177
	定塚メンタルクリニック（高島町）	☎54・6033
	杉浦クリニック（中畑一丁目）	☎59・4117
	すずきクリニック（矢曾根町）	☎64・3800
幡豆地区	高浜内科（上町）	☎56・2261
	鳥山クリニック（新在家一丁目）	☎55・0155
	なかざわ記念クリニック（寄住町）	☎54・3115
	西尾市民病院（熊味町）	☎56・3171

	医療機関名	電話
西尾地区	西尾病院（和泉町）	☎57・5138
	長谷医院（米野町）	☎52・1017
	ひできクリニック（八ツ面町）	☎55・0001
	前田クリニック（吾妻町）	☎54・1212
	槇坪医院（平坂町）	☎59・6168
	三村医院（住吉町）	☎56・0220
	やすい小児科（熊味町）	☎56・1160
	山尾病院（桜木町）	☎56・8511
	山岸クリニック（永吉一丁目）	☎54・8008
	山田産婦人科（若松町）	☎56・3245
一色地区	山本クリニック（羽塚町）	☎58・0311
	神谷整形外科（一色町松木島）	☎73・4030
	佐久島診療所（一色町佐久島）	☎79・1414
	高須病院（一色町赤羽）	☎72・1701
	深見胃腸科（一色町前野）	☎72・8050
吉良地区	深見クリニック（一色町松木島）	☎72・2010
	三矢クリニック（一色町治明）	☎72・0909
	石川医院（吉良町吉田）	☎32・0240
幡豆地区	山川医院（吉良町吉田）	☎32・0151
	れん内科クリニック（吉良町木田）	☎35・7111
幡豆地区	酒井クリニック（西幡豆町寺後）	☎63・4155
	徳永外科内科（鳥羽町未新田）	☎62・5115
	幡豆クリニック（東幡豆町彦田前）	☎62・5588
幡豆地区	ヤマザキメディカルクリニック（西幡豆町山副）	☎62・4828

春期スポーツ教室の受講者を募集

対象 市内在住または在勤のかた

- ▶ ⑫一般なぎなた教室…小・中学生も参加可
- ▶ ⑭⑮親子ふれあい体操…独り歩きができる乳幼児を対象
- ▶ ⑲中級水泳…15m以上泳げる幼児を対象
- ▶ ⑳㉑親子リズム運動…20年4月2日～21年4月1日生まれのお子さんを対象
- ▶ ㉒親子トリム&エアロ…就園前で、独り歩きができるお子さんを対象

参加料

- ▶ ①～⑮、⑲～㉑ = 3,000円
- ▶ ⑰～⑲ = 4,500円
- ▶ ⑳ = 2,700円

※傷害保険料を含む。

申込期間 4月9日(土)～24日(日)。ただし、(月)を除く。

申込方法 申込書を記入の上、直接総合体育館(☎54・7761)、中央体育館(☎55・0305)、鶴城体育館(☎54・0002)、一色B&G海洋センター(☎73・6187)、幡豆公民館(☎63・0129)、吉良町公民館(☎32・2151)、へ。

その他 申込期間内に定員を超えた場合は、4月27日(水)午前10時から総合体育館で公開抽選を行い、後日結果を郵送します。

問合せ スポーツ課振興担当(☎54・0002/総合体育館内)、一色B&G海洋センター、吉良町公民館、幡豆公民館

地区	対象	コース名	期間・曜日・回数	時間	場所	定員	講師	
西尾地区	女性	①バレーボール	5月10日～7月26日 毎回火曜日 全10回	午前9時30分～ 11時30分	総合体育館	30人	山根洋子氏	
		②バドミントン	〃	〃	〃	〃	〃	森川慶子氏
		③卓球	5月11日～7月13日 毎週水曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	石川孝子氏
		④健康体操	〃	〃	〃	〃	〃	榊原節子氏
		⑤エアロビクス	5月13日～7月29日 毎回金曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	市川妙子氏
		⑥硬式テニス	5月12日～7月14日 毎回木曜日 全10回	〃	〃	市民運動広場テニスコート	〃	河村昌昭氏
		⑦ソフトテニス	5月11日～7月13日 毎週水曜日 全10回	〃	〃	西尾公園テニスコート	〃	林正孝氏
	一般(高校生以上)	⑧バドミントン	〃	〃	午後6時45分～ 8時45分	総合体育館	〃	神谷昭賢氏
		⑨卓球	〃	〃	〃	〃	〃	尾崎健二氏
		⑩エアロビクス	〃	〃	〃	〃	〃	飯野優子氏
		⑪硬式テニス	5月13日～7月15日 毎回金曜日 全10回	午前9時30分～ 11時30分	〃	市民運動広場テニスコート	〃	河村友貴氏
		⑫なぎなた	5月14日～7月23日 毎回土曜日 全10回	午後1時30分～ 3時30分	〃	総合体育館	〃	近藤吟子氏
		⑬ラージボール卓球	〃	〃	午後2時30分～ 4時30分	〃	〃	杉浦勝氏

HOT TOPICS

地区	対象	コース名	期間・曜日・回数	時間	場所	定員	講師	
西尾地区	親子	⑭親子ふれあい体操 (火曜日コース)	5月10日～7月12日 毎週火曜日 全10回	午前10時～正午	総合体育館	30組	中村 ^{りか} 里佳氏 柵木真里子氏	
		⑮親子ふれあい体操 (木曜日コース)	5月12日～7月14日 毎週木曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	
	一般	⑯水中フィットネス	5月10日～7月12日 毎週火曜日 全9回	〃	ホワイトウェイブ21	30人	加藤由香氏	
一色地区	幼児	⑰年少児水泳	5月11日～8月24日 毎週水曜日 全15回	午後4時30分～ 5時20分	一色B & G海洋センター プール	14人	関口由美子氏	
		⑱年中児水泳	5月12日～8月25日 毎週木曜日 全15回	午後4時30分～ 5時30分	〃	16人	磯谷 ^{はるよ} 治代氏	
		⑲年長児水泳	5月6日～8月19日 毎週金曜日 全10回	〃	〃	18人	杉浦葉子氏	
		⑳年長児 & 年中児水泳	5月7日～8月20日 毎週土曜日 全15回	午後1時30分～ 2時30分	〃	〃	関口由美子氏	
	小学生	㉑初級水泳 (Aコース)	〃	午後2時30分～ 3時30分	〃	20人	杉浦葉子氏	
		㉒初級水泳 (Bコース)	5月6日～8月19日 毎週金曜日 全15回	午後5時30分～ 6時30分	〃	〃	磯谷治代氏	
		㉓初級水泳 (Bコース)	5月12日～8月25日 毎週木曜日 全15回	〃	〃	〃	関口由美子氏	
		㉔初級水泳 (Cコース)	5月11日～8月24日 毎週水曜日 全15回	〃	〃	〃	尾崎早苗氏	
		㉕中級水泳	5月7日～8月20日 毎週土曜日 全15回	午後6時～7時	〃	25人	山田真二氏	
	親子	㉖親子リズム運動 (うさぎちゃん)	5月12日～7月14日 毎週木曜日 全10回	午前9時30分～ 10時30分	一色B & G海洋センター アリーナ	25組	鈴木香織氏	
		㉗親子リズム運動 (ひよこちゃん)	〃	午前10時45分～ 11時45分	〃	〃	鈴木由香氏	
	吉良地区	女性	㉘バレエエクササイズ	5月25日～7月27日 毎週水曜日 全10回	午後2時～3時	コミュニティ公園	10人	伴野さゆり氏
			㉙ピラティス	5月27日～7月29日 毎週金曜日 全10回	午後7時30分～ 8時30分	吉良町公民館	20人	藤吉広美氏
一般		㉚フープブーンエア ロ	5月18日～8月3日 毎週水曜日 全10回	〃	〃	15人	星野光子氏	
		㉛ダンベルビクス	5月19日～7月21日 毎週木曜日 全10回	午後7時30分～ 8時50分	〃	20人	三 ^{みつ} 樹 ^き ひろみ氏	
		㉜ラージボール卓球	5月23日～7月25日 毎週月曜日 全10回	午後7時～9時	吉良中学校卓球場	〃	尾崎 ^{いづる} 威津男氏	
		㉝硬式テニス (初級 者)	6月1日～8月3日 毎週水曜日 全10回	午後7時30分～ 9時	吉良テニスコート	〃	大竹 ^{かずひろ} 一哲氏	
親子		㉞親子トリム&エア ロ	5月19日～7月21日 毎週木曜日 全10回	午前10時～11時 30分	吉良野外趣味活動施設	25組	鈴木浩子氏	
小学生	㉟卓球	5月20日～7月22日 毎週金曜日 全10回	午後7時～9時	吉良中学校卓球場	25人	石川孝子氏		

小・中学校などの体育施設の利用団体の登録を開始

市では、市内の小・中学校などの体育施設をスポーツ活動のため開放しています。施設を利用するには4月1日(金)から開始する団体登録が必要です。

対象団体 10人以上の市内在住または在勤のかたで構成され、成人の利用責任者がいる団体

※22年度に登録した団体も改めて登録が必要です。

開放校・場所など 左ページ表のとおり

団体登録受付開始日 4月9日(出)

団体登録方法 会員名簿、スポーツ傷害保険への加入を証明する書類を持参の上、利用する施設がある地区の受付場所へ。登録証を発行します。

受付場所 ▶西尾地区…総合体育館 (☎54・7761)
▶一色地区…一色B & G海洋センター (☎73・6187) ▶吉良地区…吉良町公民館 (☎32・2151)
▶幡豆地区…幡豆公民館 (☎63・0129)

※登録した地区の施設が利用可能。複数地区の施設を利用する場合、地区ごとの登録が必要です。

利用手続き 利用日の7日前までに登録証を持参の上、利用する施設がある地区の受付場所へ。

23年度の利用申込開始日

- ▶23年4・5月分…4月9日(出)
- ▶23年6・7月分…5月21日(出)
- ▶23年8・9月分…7月16日(出)
- ▶23年10・11月分…9月17日(出)
- ▶23年12月分、24年1月分…11月19日(出)
- ▶24年2・3月分…24年1月21日(出)

利用日 毎日(西尾地区の運動場のナイター施設の利用期間は4～11月)

※学校使用などで利用できない場合があります。

利用時間

●小学校 午後6時～9時

▶三和小学校と幡豆小学校体育館の(出)(入)は午前9時～午後9時。

▶7・8月の西尾地区の体育館は午後6時30分～9時30分。

●中学校

▶西尾地区…午後6時30分～9時。ただし、7・8月の体育館は午後6時30分～9時30分。

▶佐久島中学校…午後6時～9時

▶吉良中学校…4月～9月＝午後7時～9時、10月～翌年3月＝午後6時～9時

▶幡豆中学校…午後7時～9時。ただし、武道場の(出)(入)は午前9時～午後9時。

●高等学校(西尾地区) 3月～9月＝午後7時30分～9時30分、10月～翌年2月＝午後7時～9時

利用頻度 原則として1団体につき1週間に1回

その他 ①利用者は全員スポーツ傷害保険に加入していただきます ②市教育委員会が適当と認めれば、左表の利用種目以外でも利用できます ③用具は原則として利用者が用意してください。

問合せ先 スポーツ課振興担当 (☎54・0002 / 総合体育館内) または各受付場所。

3月23日に中央児童館がリニューアルオープン

耐震化のため建て替えを行っていた中央児童館が、3月23日にリニューアルオープンしました。お子さんの健全な遊びの場として、ぜひご利用ください。

対象 中学生以下のお子さんとその保護者。小学生未満のお子さんが来館する場合は保護者同伴。

開館日時 火曜日～日曜日 午前9時～午後5時。ただし、祝日の翌日と年末年始を除く。

活動内容 ①児童厚生員による遊びなどの指導 ②親子リズム(幼児

とその保護者を対象)…第1・3金曜日 ③親子であそぼう(幼児とその保護者を対象)…第2・4金曜日 ④いっしょにあそぼまい(小学生を対象)…月1回

利用料 無料

問合せ先 中央児童館 (☎57・5661 / 鶴ヶ崎町6-2)

◆そのほかの児童館もご利用ください

- ①一色児童センター (☎74・2800)
- ②吉良児童館 (☎32・3001)
- ③幡豆児童館 (☎63・0131)



▼地区・学校別利用種目

開放校	施設	利用種目	使用料	開放校	施設	利用種目	使用料
西尾地区				一色地区			
西尾小学校	運動場		3,050円	一色中部小学校	運動場		1,000円
	体育館		400円		体育館		300円
花ノ木小学校	体育館		400円	一色東部小学校	運動場		1,000円
八ツ面小学校	体育館		400円		体育館		300円
鶴城小学校	体育館		400円	一色西部小学校	運動場		1,000円
西野町小学校	体育館		400円		体育館		300円
米津小学校	体育館		400円	一色南部小学校	運動場		1,000円
中畑小学校	体育館		400円		体育館		300円
平坂小学校	体育館		400円	佐久島小学校	運動場		1,000円
矢田小学校	体育館		400円	佐久島中学校	体育館		300円
寺津小学校	体育館		400円	吉良地区			
福地南部小学校	体育館		400円	横須賀小学校	体育館		400円
福地北部小学校	体育館		400円		ゆずりはホール		300円
室場小学校	体育館		300円	津平小学校	体育館		300円
三和小学校	体育館		400円	萩原小学校	体育館		300円
西尾中学校	体育館		300円	吉田小学校	運動場		2,060円
平坂中学校	運動場		3,050円		体育館		400円
	体育館		400円		さざなみホール		300円
	武道場		300円		白浜小学校	体育館	
	卓球場		300円	吉良中学校		運動場	
寺津中学校	運動場		3,050円		体育館		400円
	体育館		400円		武道場		300円
福地中学校	運動場		3,050円	卓球場		300円	
	体育館		400円	幡豆地区			
	武道場		300円	幡豆小学校	運動場		300円
	卓球場		300円		体育館		400円
東部中学校	体育館	※バレーボールは女子のみ。	300円	幡豆中学校	体育館		400円
西尾高等学校	体育館		400円		武道場		300円
西尾東高等学校	体育館		400円				

凡例

…バレーボール、…バスケットボール、…ソフトボール・軟式野球、…サッカー、
…卓球 …バドミントン、…剣道・柔道、…エアロビクス・体操

注目のトピックス

西尾市役所 ☎56-2111 / 一色支所 ☎72-7111
吉良支所 ☎32-1111 / 幡豆支所 ☎62-5511

一色～佐久島間の渡船と乗り継ぎバスの時刻のお知らせ

一色港と佐久島を結ぶ渡船と、名鉄西尾駅と一色さかな広場・佐久島行船のりばを結ぶバスの時刻は次のとおりです。ぜひご利用ください。

問合先 佐久島振興課渡船担当 (☎72・9607)、佐久島行船のりば (☎72・8284)

◆渡船について

片道料金 中学生以上800円、小学生以下400円。
ただし、小学生未満のお子さんは、中学生以上の同伴者1人につき1人無料。

特別ダイヤ (23年度) 4月29日(祝)～5月8日(日)、
7月20日(水)～8月20日(土)、7月～10月の土曜日・日曜日・祝日



佐久島行船のりば

▼一色～佐久島間の渡船の時刻表

行き先	通常ダイヤ			特別ダイヤ		
	一色行き	佐久島行き	一色港	一色行き	佐久島行き	一色港
出発場所	佐久島東港	佐久島西港	一色港	佐久島東港	佐久島西港	一色港
時間	6:55	7:02	7:40	7:00	7:07	7:40
	8:20	8:27	9:30	8:20	8:27	9:20
	10:30	10:37	11:30	10:00	10:07	11:00
	12:30	12:37	13:30	11:40	11:47	12:15
	14:50	14:57	15:50	12:50	12:57	13:40
	17:15	17:22	17:50	14:50	14:57	15:40
				16:20	16:27	17:00
			17:40	17:47	18:20	

▼名鉄西尾駅～一色さかな広場・佐久島行船のりば間のバスの時刻表

発着場所	一色さかな広場・佐久島行船のりば		一色さかな広場・佐久島行船のりば	
	名鉄西尾駅 →	一色さかな広場・佐久島行船のりば	一色さかな広場・佐久島行船のりば →	名鉄西尾駅
時間	8:40	→ 9:08	9:18	→ 9:48
	10:15	→ 10:43	11:05	→ 11:35
	12:45	→ 13:13	13:23	→ 13:53
	14:45	→ 15:13	15:35	→ 16:05

4月1日より耐震改修などの補助が変わります

市では、地震発生時の木造住宅の倒壊などによる災害を防止するため、旧基準で建てられた木造住宅の耐震改修を行うかたに対し、その費用の補助を行っています。

4月1日より補助の内容を次のとおりに変更しますので、確認の上申請してください。

●一般改修

対象となる工事

- ①判定値0.7未満の対象建築物について、判定値を1.0以上とする工事
- ②判定値0.7以上1.0未満の対象建築物について、判定値に0.3を加算した数値以上とする工事

補助限度額 60万円

●簡易改修

対象となる工事 判定値0.7未満の対象建築物について、判定値に0.3を加算した数値以上かつ0.7以上とする工事

補助金額 経費の2分の1の額 (30万円を限度)

●小規模改修

対象となる工事 判定値0.7未満の対象建築物について、改修前と比較して耐震性が向上し、耐震対策として有効であることを耐震診断員または建築士が確認した工事

補助金額 経費の2分の1の額 (15万円を限度)

●取り壊し

対象となる工事 判定値1.0未満で延床面積30㎡以上の対象建築物の取り壊し

補助限度額 20万円

◆共通事項

対象となる建物 昭和56年5月31日以前に着工され、市(旧幡豆郡3町を含む)が実施する無料耐震診断などを受けた木造住宅

その他 所得税や固定資産税の控除が受けられる場合があります。

申込・問合先 申請書に必要事項を記入の上、工事着工前に直接、建築課営繕担当へ。申請書は同課に用意。市ホームページからもダウンロードできます。

今月の講座案内

手話奉仕員養成入門講座

対象 聴覚障害者と接しているかたや聴覚障害者との交流に関心のあるかた。ただし、初心者に限る。

費用 無料。ただし、テキスト代は実費負担。

申込期間 4月4日(月)～27日(水) 午前9時～午後5時。ただし、(土)(日)を除く。

申込・問合せ先 直接または電話で、市社会福祉協議会(☎56・5900/総合福祉センター内)へ。先着順。

日時など	場所	内容	定員	講師
5月13日～10月7日の毎回金曜日 全20回 午後6時30分～8時30分	総合福祉センター第6集会室(4階)	聴覚障害者の日常生活などを知り、自己紹介や日常会話に必要な手話を習得します	20人	江藤あけみ氏、飯沼恵美子氏、伊藤総子氏(通訳)

障がい児のための音楽教室

対象 市内在住で障害のある小学生以下のお子さんとその保護者

費用 無料

申込期間 4月7日(木)～22日(金) 午前8時30分～午後5時15分。ただし、(土)(日)を除く。

申込・問合せ先 直接または電話で、市社会福祉協議会幡豆支所(☎63・0156)へ。先着順。代理人による申し込みもできます。

日時など	場所	内容	定員	講師
4月23日～24年3月3日の毎回土曜日 全12回 午前10時30分～11時30分	幡豆いきいきセンター	楽しい音楽を聞きながら、楽器のリズムに合わせて元気に身体を動かします	15組	外山君代氏

ホワイトウェイブ21春の教室

対象 市内在住または在勤で、自己の体調管理ができる16歳以上のかた

申込方法 参加料を持参の上、直接ホワイトウェイブ21へ。各教室とも4月11日(月)午前9時から整理券を配布し、申し込み順に抽選を行います。抽選日時は、初心者水泳教室・水中運動教室が4月11日(月)午前9

時30分、健康づくり教室が同日午前10時、エアロビクス教室が同日午前11時です。

※4月11日(月)は休館日ですが、教室の受け付けや抽選会のみ行います。

その他 参加料は傷害保険料を含みます。

問合せ先 スポーツ課振興担当(☎54・0002/総合体育館内)、ホワイトウェイブ21トレーニングルーム(☎34・2171)

教室名	期間・曜日・回数	時間	場所	内容	定員	参加料	
エアロビクス教室	4月26日～7月15日の平日10回を選択	午前9時30分～10時30分	多目的ホール	リズムに合わせて軽い有酸素運動をします	160人	1,800円	
健康づくり教室	火曜日コース	4月26日～7月12日 毎回火曜日 全10回	午前10時40分～11時40分	〃	心肺機能の向上や筋力トレーニングなど総合的な健康づくりを行います	40人	〃
	水曜日コース	4月27日～7月13日 毎回水曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	〃
	木曜日コース	4月28日～7月14日 毎回木曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	〃
	金曜日コース	5月6日～7月15日 毎回金曜日 全10回	〃	〃	〃	〃	〃
初心者水泳教室	4月28日～7月14日 毎回木曜日 全10回	午前10時～11時30分	25mプール	水に慣れることから始め、初歩的なクロールを学びます	〃	3,000円	
水中運動教室	5月6日～7月15日 毎回金曜日 全10回	〃	〃	水中でのウォーキングや筋力トレーニングなどの運動を行います	〃	〃	

お知らせ

西尾市役所 ☎56・2111
 一色支所 ☎72・7111
 吉良支所 ☎32・1111
 幡豆支所 ☎62・5511

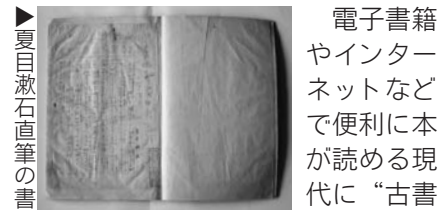
催し

三河湾国定公園を描く会

西尾市観光協会では、「三河湾国定公園を描く会」を開催します。県下有数の景勝地で美しい風景を描いてみませんか。

岩瀬文庫企画展

自筆本は語る ～「紙の本」の魅力1～



▶夏目漱石直筆の書

電子書籍やインターネットなどで便利に本が読める現代に“古書の博物館”岩瀬文庫が、あえて「紙の本」の魅力を紹介します。岩瀬文庫が所蔵するさまざまな分野の著名人が自ら書いた本や手紙を展示します。

期間 4月2日(土)～6月12日(日)。ただし、月曜日を除く。

開館時間 午前9時～午後5時

場所 岩瀬文庫企画展示室

主な筆者 夏目漱石、徳川(水戸)光圀、山東京伝、大田南畝(蜀山人)、新井白石、岡倉天心、若山牧水、秋山真之、後奈良天皇など

入場料 無料

その他 図録を1冊300円で頒布。

●展示解説

日時 4月30日(土)、5月28日(土) 午後1時30分

参加料 無料

その他 事前申し込みは不要。

問合せ先 岩瀬文庫 (56・2459)

対象 幼稚園・保育園児、小学生・中学生

期日 4月10日(日)

※雨天の場合は、17日(日)に順延。

時間

▼受け付け：午前10時～正午

▼作品の提出：午後1時～3時

受付・作品提出場所 一色町公民館、吉良文化広場、愛知こどもの国のいずれかの施設

内容 三河湾国定公園一帯の海、山、街や愛知こどもの国の風景などを描きます。

申込方法 受付場所にある指定の画用紙で作品を描き、提出してください。提出後、参加賞を進呈します。

持ち物 画材道具。ただし、油絵を除く。

その他 ①作品は後日、審査を行い、入賞者には賞状などを贈呈します。②提出された作品は6月末ごろまでに各幼稚園、保育園、小・中学校を通じて返却します。

問合せ先 西尾市観光協会(商工観光課内)

4月の図書館映写会

●小学生以下のお子さんを対象

●「たこやきマンタマン⑤ 後半」：4月9日(土) 午前11時

●「ころわんといのぼり」：23日(土) 午前11時

●中学生以上のかたを対象

●「海角七号」：9日(土) 午後2時30分

●「ブリジット・ジョーンズの日記」：23日(土) 午後2時30分

定員 各50人

参加料 無料

その他 ①事前申し込み不要。②上映中は入場できません。

問合せ先 西尾市立図書館(☎56・6200)

アレンジフラワー作り



西尾市観光協会では、母の日に「アレンジフラワー作り」を開催します。日ごろの感謝を込めて、カーネーションでつくる世界にたった1つの贈り物をお母さんに贈ってみませんか。

日時 5月8日(日) ①午前10時 ②午後2時

場所 一色さかなセンター研修室(2階)

定員 各50人(先着順)

費用 500円 ※当日集金します。

講師 一色生活改善実行グループ連絡協議会役員

持ち物 はさみ

申込期間 4月11日(月)～22日(金)

申込・問合せ先 直接またはフアックス、Eメールで西尾市観光協会(℡57・13313)

／shoko@city.nishio.jp

／商工観光課内)へ。電話や郵送での申し込みはできません。

図書館の2008年分雑誌を無料配布します

対象 小学生以上のかた

日時 4月29日(日) 午前9時15分～正午

場所 西尾市立図書館会議室(3階)

配布雑誌 「きょうの健康」など約230誌

配布冊数 1人5冊まで(同じタイトルの雑誌は3冊まで)

配布方法 4月5日(火)から、整理券を西尾市立図書館、分館、配本所で配布します。

当日、会場へ持参してください。

問合せ先 西尾市立図書館(☎56・6200)

いきものふれあいの里
4月の催し

●里山ウォーキング 春の里山・花めぐり

日時 4月17日(日) 午前9時
30分～午後2時30分

集合場所 ネイチャーセンター
ー(いきものふれあいの里内)

内容 ネイチャーセンターから万燈山まで、春の花を楽しみながら歩きます。

定員 30人

講師 松山太氏

持ち物など 弁当、水筒、帽子、歩きやすい服装など

●里山保全活動 万燈山の手入れをしよう

日時 4月23日(土) 午前9時
～11時30分

集合場所 サブゾーン駐車場
(いきものふれあいの里内)

内容 万燈山の野鳥の森周辺のヒノキの枝切りや間伐、下草刈りをします。

持ち物など のこぎり、なた、かま、軍手、作業のできる服装

◆共通事項

申込・問合先 各行事2週間前から電話でネイチャーセンター(☎52・0266)へ。ただし、月曜日を除く。

その他 小学生以下のお子さん
が参加する場合は、保護者
同伴でお越しください。

ふるさとワクワク体験塾

市内の豊かな自然の中で、それぞれの季節感を味わいながら、自然を生かした体験活動を行います。地域や学年の枠を超えて、仲間と一緒に自然に触れ合ってみませんか。
対象 市内在住の小学3年生～6年生で、原則全10回参加できるかた

期日 6月～24年3月の年10回

場所 市内

内容 万燈山散策(貝吹町)、地引網体験(東幡豆町)、1泊2日キャンプ(愛知こども国)、バードウォッチング(鳥羽町吉良町)、佐久島探検(一色町)、落ち葉スライダー(愛知こども国)など

定員 40人

参加料 無料。ただし、保険料や材料費などが必要です。

申込・問合先 4月9日(土)から24日(日)までに、直接幡豆公民館(☎62・2914)へ。定員を超えた場合は抽選を行います。電話や郵送での申し込みはできません。

西尾っ子
読書フェスティバル

問合先

西尾市立図書館 (☎56・6200)
一色学びの館 (☎72・3880)
吉良図書館 (☎32・3400)
幡豆図書館 (☎62・6588)

イベント	期間・日時など	場所	内容など
読書クイズ	4月23日(土)～5月15日(日)	西尾市立図書館、一色学びの館、吉良図書館、幡豆図書館	
読書ノート配布	4月23日(土)～5月15日(日)	西尾市立図書館	
木のおもちゃであそぼう	4月23日(土)・24日(日) 午前10時～午後3時	西尾市立図書館おもちゃ館	▶内容…木のおもちゃの展示と体験(どんぐりプール・もっく池のさかなつり)と工作(木の車)
ヴァイオリンの調べと物語の世界	4月23日(土) 午後1時30分	西尾市立図書館会議室	▶協力…熊谷祥子氏、四人会
人形劇・パントマイムを楽しもう	4月24日(日) 午前10時30分	西尾市立図書館会議室	▶出演…ぐるーぷびっくり箱
リードオルガンの調べとマザーグースの世界	4月24日(日) 午後1時30分	西尾市立図書館会議室	▶協力…おはなしの会きらら
工作で楽しもう	5月14日(土) 午前10時～正午	一色学びの館	
おはなし会スペシャル	4月30日(土) 午後2時	吉良図書館	
	5月14日(土) 午後2時	一色学びの館	
親子で楽しむ絵本講座	5月15日(日) 午前10時～11時30分	一色学びの館	▶定員…20人(申し込みが必要です) ▶講師…霜田美津子氏
よみきかせ会	5月1日(日) 午前10時30分	吉良図書館	
作ってみよう! しかけ絵本講座	5月1日(日) 午後2時	吉良図書館	▶定員…10人(申し込みが必要です)
お抹茶を楽しもう	5月7日(土) 午前10時～10時45分、午前11時～11時45分	幡豆図書館	▶定員…各10人(申し込みが必要です)
映写会	5月7日(土)・8日(日) 午後1時30分	幡豆図書館	
紙芝居、よみきかせ	5月8日(日) 午前10時30分	幡豆図書館	

福祉

一色・吉良・幡豆地区の保育園入園申込場所について

4月以降に一色・吉良・幡豆地区にある保育園に入園を希望する場合、子ども課や入園希望保育園で受け付けますので、お越しく下さい。

対象 年度途中に一色・吉良・幡豆地区にある保育園に入園を希望するかた

受付期間 ▼1日入園：前月6日から20日まで ▼16日入園：前月21日から当月5日まで

※期間の開始・終了日が(出)(例)の場合は、その翌日の平日まで。

受付方法 入園希望保育園に事前に電話で空き状況などを確認し、必要書類を持参の上、入園希望保育園か子ども課へ。入園案内や申込書などは入園希望保育園、子ども課、市内の各支所生活課に用意。市のホームページからもダウンロード可
その他 ①保育園での入園受け付けは課税資料の確認ができないため、時間がかか

る場合があります ②旧西尾市内の保育園に年度途中に入園を希望するかたは、子ども課で受け付けします。
問合せ 子ども課入園担当

交通事故で親を亡くした学生などに就学援助費を支給

交通遺児家庭の就学援助費の支給を目的として「まどか基金」を設置しました。該当するかたは申請してください。

対象 交通事故で片親または両親（父母以外に扶養されていたかたは、その扶養者を亡くしたかたのうち、高等学校や大学、専門学校、専修学校に在学しているかた

※詳しくはお問い合わせください。

支給額 対象の保護者に対して1人につき月額1万円
支給開始月 ▼5月31日(火)までの申請：4月分から
6月1日(水)以降の申請：認定された日の翌月分から
支給日 ▼4月～9月分：9月末日 ▼10月～24年3月分：24年3月末日

申請方法 子育て支援課で申請書を配布しますので、お越しく下さい。

問合せ 子育て支援課

シルバー元気教室

問合せ 長寿課地域支援事業担当

シルバー元気教室は、介護予防に取り組む無料の教室です。体操で足腰を丈夫にしたり、自分に必要な栄養の取り方を学んだりすることで心身の衰えを予防・回復し、寝たきりなど介護が必要な状態にならないようにしましょう。
対象 65歳以上で、介助なしで教室に参加できるかた。健康状態の悪いかたや要支援・要介護認定を受けているかたは、参加できないことがありますので事前にご相談ください。

日時と場所 下表の通り（毎月2回）
※今後の日程は、会場でお知らせします。
内容 健康体操、体力測定、レクリエーション、健康講座、血圧測定（月1回）など
参加方法 初回参加時に申込書を記入し、健康チェックをした結果で参加できるかどうかを決定します。
その他 一色・吉良・幡豆地区でも、6月から順次開催します。

▼シルバー元気教室日程表

教室名	会場	初回開催日	通常開催日	時間
西尾	老人の家 鶴城会館	4月5日(火)	火曜日	午前10時～11時30分 ※血圧測定のない日は午前10時30分～11時30分。
福地北部	鵜ヶ池町公民館	4月7日(木)	木曜日	
三和	三和ふれあいセンター	4月8日(金)	金曜日	
平坂	高齢者交流広場 平坂ことぶき会館	4月11日(月)	月曜日	
福地南部	高齢者交流広場 福地福社会館	4月13日(水)	水曜日	
鶴城	高齢者交流広場 さくら会館	4月13日(水)	水曜日	
西野町	西野町ふれあいセンター	4月26日(火)	火曜日	午後1時30分～3時 ※血圧測定のない日は午後2時～3時。
伊文	高齢者交流広場 伊文福社会館	4月7日(木)	木曜日	
寺津	寺津ふれあいセンター	4月7日(木)	木曜日	
室場	室場ふれあいセンター	4月8日(金)	金曜日	
矢田	JA 西三河平東支店	4月11日(月)	月曜日	
米津	米津ふれあいセンター	4月12日(火)	火曜日	
徳次	高齢者交流広場 とくつぎ福社会館	4月13日(水)	水曜日	
八ツ面	八ツ面ふれあいセンター	4月14日(木)	木曜日	
中畑	田貫町公民館	4月25日(月)	月曜日	

介護者のつらさ

介護者同士で介護についての悩みや日々の思いを話し合います。介護相談や健康相談も受けられます。

対象 介護をしているかた
日時 4月14日(木) 午後1時30分～3時

場所 総合福祉センター洗心庵(4階)

参加料 無料

その他 事前申し込みは不要
問合せ先 地域包括支援センター
中央(☎54・8998)

障害者扶助料申請のご案内

4月1日から、障害者扶助料の支給対象を新たに追加します。

新たな支給対象 23年4月1日

日以前に一色・吉良・幡豆地区在住で、身体障害者4級6級または療育手帳C判定をお持ちのかた

支給金額 月額2000円

申請期日 6月30日(木)まで

申請方法 対象者には4月中旬に申請書を郵送します。申請書に必要事項を記入の上、福祉課障害者福祉担当または市内の各支所生活課福祉担当へ。

その他 ①期日までに提出した場合、4月分から支給します。期日以降に提出した場合、申請受付日の翌月から支給します ②受給には所得制限があります ③4月1日以前に受給しているかたは、再申請の必要はありません。

問合せ先 福祉課障害者福祉担当

保健

パパママ教室

赤ちゃんを迎える前に、夫婦と一緒に育児について学び、自信をつけてみませんか。

対象 出産予定日が23年5月中旬から23年10月上旬までの妊婦とその夫

日時と場所 ▼西尾会場 4月16日(土) 午前10時～正午(9時45分から受け付け)

：西尾市保健センター ▼吉良会場 4月17日(日) 午前9時30分～正午(9時15分から受け付け)：吉良保健センター

内容 ビデオ鑑賞(西尾会場のみ)、妊娠中の生活・育児の話、もく浴実習、赤ちゃんの世話体験、妊婦体験(吉良会場のみ)

定員 各会場24組(先着順) ※どちらか1会場のみ。

申込方法 4月6日(木)から、電話で各会場へ。

申込・問合せ先 ▼西尾会場：西尾市保健センター(☎570661) ▼吉良会場：吉良保健センター(☎323001)

子育て支援センターを開設

4月18日から、育児支援を行う子育て支援センターを新たに3つの保育園で開設します。同センターは、親子で体を動かして楽しく遊んだり、保育士と一緒に子育てについて話し合ったりする施設です。特定の行事以外は事前の申し込みは不要ですので、気軽にご利用ください。

その他 矢田サブセンターは、3月25日に廃止しました。

▼新たに開設する子育て支援センター

施設名	開設場所	施設開放日時	事業内容	問合せ先
子育て支援センターよねづ	米津保育園南	月～金曜日 午前9時30分～11時30分、午後1時～2時30分	▶子育て相談(電話、面談)…月～金曜日 午前9時～午後3時	☎77・0182
子育て支援センターなかばた	中畑保育園内	月・火・木曜日 午前9時～午後3時	▶出張広場(田貫町公民館内)…水・金曜日 午前9時30分～午後2時30分 ▶子育て相談(電話、面談)…月～金曜日 午前9時～午後3時。ただし、電話での相談は月・火・木曜日のみ。	☎59・1236
子育て支援センターつぼみ	矢田つぼみ保育園内	月～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時30分～3時	▶子育て相談(電話、面談)…月～金曜日 午後1時30分～3時	☎58・0365

お父さんの育児サロン



対象 生後4か月以上の独り歩きをしていないお子さんとその父親

日時 4月24日(木) 午前9時30分～11時30分

※出入りは自由。

場所 西尾市保健センター(2階)

内容 親子遊び(午前10時と11時の2回)、育児相談、身体計測など

持ち物 母子健康手帳、パスポート、おむつ、着替えなど

平成23年度固定資産税・都市計画税の課税明細書などについて

1市3町の合併に伴い、一色・吉良・幡豆地区に固定資産を所有しているかたの23年度固定資産税・都市計画税は新たに西尾市として課税されます。

課税明細書や納税通知書、納付書は従来どおり1市3町ごとに分けて通知しますので、ご承知ください。

なお、24年度からは西尾市に一本化された通知が届きます。

問合せ先 税務課土地担当・家屋担当



固定資産税の減免制度を受けるには申請が必要です

固定資産税や都市計画税が課税されるかたで、減免制度を受けるには申請が必要です。該当すると思われるかたは納期限の7日前までに申請してください。

- 対象** 次の①～③のいずれかに該当する世帯
- ① 65歳以上の高齢者だけで構成する世帯
 - ② 障害者がいる世帯
 - ③ 母子または父子世帯

その他 事前申し込みは不要。
問合せ先 西尾市保健センター
(☎ 57・0661)

減免の条件 次の4つの条件をすべて満たすこと

- ① 国や県、市から福祉手当や年金などを受給している
- ② 世帯全員が居住用以外の固定資産を所有していない
- ③ 居住用宅地面積が200㎡以下で住宅の延床面積が120㎡以下
- ④ 世帯全員の収入が生活保護の基準額を超えていない

問合せ先 税務課土地担当・家屋担当

愛知県西三河地方税滞納整理機構が設立

4月から、地方税(市民税・県民税など)などの滞納整理専門機関として、愛知県と西三河6市(碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市)により、愛知県西三河地方税滞納整理機構が設立され、業務を開始します。

設立場所 安城県税センター内

業務内容 地方税などの高額または困難な滞納事案を市から引き受け、専門的な徴収を行います。

問合せ先 収納課徴収担当

一色・吉良・幡豆地区の母子・父子世帯などのかたは市遺児手当の申請を

対象 次の要件にあてはまる18歳以下(18歳到達の年度の末日まで)の児童を監護している父または母、養育者

- ① 父母が離婚した児童
- ② 父または母が死亡した児童
- ③ 父または母が1年以上行方不明である児童
- ④ 父または母に1年以上遺棄されている児童
- ⑤ 父または母が法令により1年以上拘禁されている児童
- ⑥ 母の婚姻によらないで生まれた児童
- ⑦ 父または母が障害の状態(身体障害者手帳1・2級程度)にある児童

※児童が児童福祉施設などに入所しているときや、婚姻の届け出はしなくても事実上の婚姻関係があるときは申請しても支給されません。

給付額 児童1人につき月額3,000円。2人目以降は児童1人増えるごとに月額2,000円を加算

申請期限 5月31日(火)

申請方法

- ▶ 児童扶養手当を全部または一部支給しているかたや県遺児手当を受給しているかた(全部停止のかたを除く)…4月上旬に申請書を郵送します。申請書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で返送してください。
- ▶ 上記以外のかた…支給対象に該当するか子育て支援課にお問い合わせください。

その他 ①23年3月31日までに支給要件に該当しているかたへは、4月分から支給します ②4月1日から5月31日までに支給要件に該当しているかたへは、要件に該当した日の翌月分から支給します ③4月～9月分の支給日は、9月末日です ④申請期限日以降に申請した場合は、申請の翌月分からの支給になります。

問合せ先 子育て支援課

情報通信

福祉

各種扶養手当を振り込みます

特別児童扶養手当・児童扶養手当4月期分(12月～3月分)を4月11日(月)に振り込みます。金融機関でご確認ください。▶**問合せ**／子育て支援課

福祉

後期高齢者医療協定保養所の利用に助成

▶**対象**／県内の後期高齢者医療制度の被保険者 ▶**対象協定保養所**／レイクサイド入鹿、名古屋市休養温泉ホーム松ヶ島、あいち健康プラザ、シーサイド伊良湖、サンヒルズ三河湾、豊田市百年草 ▶**内容**／協定保養所に宿泊する場合、1人1泊につき1,000円を助成。4月1日～24年3月31日宿泊分、全保養所合わせて4泊まで。▶**申請方法**／宿泊当日、保養所の窓口で後期高齢者医療の保険証を提示し、利用カードの交付(押印)を受けてください。精算時に通常料金に対し、1,000円を助成します。▶**問合せ**／県後期高齢者医療広域連合給付課(☎052・955・1205)

その他

警報・注意報は市町村ごとに発表

気象庁が発表する大雨警報などの気象警報・注意報は市町村ごとに発表し、旧幡豆郡に該当する警報なども西尾市として発表されます。なお、テレビなどでは簡潔に広い範囲に警戒を呼び掛けるため、西尾市を「愛知県西部」や「西三河南部」という名称でお知らせする場合があります。▶**問合せ**／名古屋地方気象台防災業務課(☎052・751・5124)

岩瀬文庫を支えるボランティアを募集します。説明会を開催しますので、ぜひご参加



岩瀬文庫ボランティア募集

募集

ください。活動内容 講座のサポート、保存箱の組み立て、和本のとし糸の取り替え、ポスターやチラシの発送、にしお本まつりのスタッフなど

●ボランティア説明会

日時 4月16日(土) 午後1時

30分

場所 岩瀬文庫地階研修ホール

その他 事前予約は不要です。

問合せ 岩瀬文庫(☎56・2459)

不要になったこいのぼりを募集

西尾市観光協会では、家庭で不要になったこいのぼりを募集しています。譲渡された



こいのぼりは、三ヶ根山頂の空を泳ぎます。

募集期限 4月28日(木)

掲揚場所 三ヶ根山頂駐車(第1見晴台横)

掲揚期間 4月29日(祝)～5月5日(祝)

受付場所・問合せ 西尾市観光協会(商工観光課内)、幡豆支所生活課振興担当

看護師等修学資金の貸与を希望する学生を募集

市民病院では、看護師を目指すに勉強に励む学生で、修学資金の貸与を希望する方を募集します。

対象 看護師の養成課程を有する大学・専門学校に在学するかたで、卒業後に西尾市民病院で看護師として勤務しようとするかた

募集人員 7人程度

貸与期間 4月から卒業する月まで

貸与金額 月額6万円

提出書類 ①修学資金貸与申請書 ②保証書(連帯保証人の印鑑登録証明書が必要) ③履歴書(3か月以内に撮影した写真を貼付) ④住民票の写し ⑤養成施設の在学証明書

※修学資金貸与申請書と保証書は市民病院管理課に用意。提出書類は、お返ししません。

選考方法 面接

面接日時 5月17日(火) 午後2時

集合場所 市民病院講堂C(2階)

申込期限 4月28日(木)

申込・問合せ 提出書類を持

その他

市収納代理金融機関を新たに指定

1市3町の合併に伴い、4月1日から新たに「三河信用組合」と「愛知県信用漁業協同組合連合会」を市収納代理金融機関に指定しました。両金融機関では、ほかの金融機関と同様に市税などの納付ができるようになりますので、ご利用ください。

問合せ 財政課財政担当

広告

株式会社 メタルテック
METAL TECH

循環型社会を創る
「解体工事業」

http://eco-kaitai.net

エコ解体ネット

〒444-0522 愛知県西尾市吉良町下横須賀荒子39番地
TEL (0563)35-4600

未定が変わる
日本が変わる

参の上、直接市民病院管理課職員担当(☎56・3171)へ。ただし、(土)を除く。

卒業予定者対象の就職説明会を開催



23年度に大学・短大などを卒業する予定のかたを対象に、就職説明会（合同企業説明会）を開催します。20社以上の市内の優良企業が参加予定です。

日時 4月13日(水) 午前10時～午後4時

場所 西尾商工会議所（寄住町若宮37）

その他 申し込みは不要です。

問合せ先 西尾・幡豆雇用推進協議会（商工観光課内）

市民課からのお知らせ

1市3町の合併に伴う作業のため、4月1日から15日まで市役所および市内の各支所で、次の受け付け業務ができません。ご理解とご協力をお願いします。

受け付けができない申請など

粗大ごみ戸別有料収集の手数料について

- ① 住民基本台帳カードに関する諸手続き
 - ② 電子証明書に関する諸手続き
 - ③ 住民票の写しの広域交付
 - ④ 転入または転出手続きの特例（付記転入・転出）
- 問合せ先** 市民課窓口担当

4月1日から、粗大ごみの戸別有料収集手数料が1個当たり810円から1000円になります。

収集日 申込日の翌週の水曜日。ただし、一色・吉良・幡豆地区は翌週の木曜日。

申込方法 直接または電話で、ごみ減量課ごみ減量担当または市内の各支所生活課住民担当へ。申し込み後、粗大ごみ処理券を購入してください。同券は、ごみ減量課、市内の各支所生活課、JA西三河の市内各支店に用意。

その他 70歳以上のかたで構成する世帯など、手数料が減免になる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問合せ先 ごみ減量課ごみ減量担当（水道庁舎内）

市の仕事や職員の行為に納得できないときは 行政評価委員会をご利用ください

行政評価委員会とは

市政の公正性や信頼性を高め、開かれた市政の進展を図ること目的とし、市の行政改革の進捗状況や市政への苦情に対する市の処理について、公正かつ中立的立場から評価を行い、市長に報告または意見を述べるもののほか、市からの要求に応じて市の施策などについて意見を述べる役割を持つ組織です。

申し立てができるかた 市政に対して自らの利害に関わる苦情を持つかた。市外在住者や外国人、法人も申し立てできます。

申し立てができる事例 市の行う仕事とその仕事に携わる職員の行為で、申立人の利害に関わる事柄。なお、苦情に関わる市の処理を知った日から1年以内の事柄に限りますが、正当な理由があれば1年を過ぎても申し立てできます。

申し立て方法

- ▶ **郵送、ファクス、Eメール（市ホームページから）の場合**…苦情申立書に必要事項を記入の上、行政評価委員会事務局（企画政策課内／〒445-8501住所不要／FAX56・0212）へ。代理人による提出もできます。申立書は、同事務局、市内の各支所・出張所・ふれあいセンター・公民館などに用意。
- ▶ **電話の場合**…事務局が苦情内容を聞き、申立人に代わって申立書を作成します。
- ▶ **直接申し立てをする場合**…原則毎月第1・3月曜日の午後1時30分から3時まで、市役所11相談室（1階）で面談を行いながら、申立書を作成します。面談には、事前予約が必要です。

問合せ先 行政評価委員会事務局（企画政策課内）

行政評価委員会 委員の 皆さん



広告

差しあげたいのは
春の陽だまりのような住みごち

株式会社 **大斗工務店**
大斗一級建築設計室

検索 大斗工務店

http://www.katch.ne.jp/~daito/
西尾市新在家町中土井 41-2 ☎(0563)56-1121

貝吹町店
オープン

すべてを忘れあの人を
偲ぶ場所がある…。
お墓のご相談は

石のおかだや (岡田勝貴)

☎0120-54-2514
http://fishinookadaya.com
西尾市今川町馬捨場 41-1 (西尾郵便局南 400m)

一般廃棄物処理業・浄化槽掃業許可手数料について

4月1日から、一般廃棄物処理業と浄化槽清掃業の許可申請をするには、50000円の手数料がかかります。許可の申請をするかたはご注意ください。

問合せ先 ごみ減量課(ごみ減量担当) (水道庁舎内)

ぼかしの無料配布と生ごみ処理器(機)の補助

市では、生ごみの自家処理を推奨し、生ごみをたい肥に変える「ぼかし」の無料配布と家庭用生ごみ処理器(機)の購入の補助を行います。

●**ぼかしの無料配布**
配布開始日 4月19日(火)

配布数 3000世帯(1世帯1回限り)

無料引換券配布場所 ごみ減量課(水道庁舎内)、市内の各支所生活課

申込方法 配布場所で無料引換券12枚を配布します。引換券を無料交換場所に持参すると、引換券1枚でぼかし1袋(500g)と交換できます。

※郵送で申し込む場合は、80円切手を貼付した返信用封筒に郵便番号・住所・世帯主氏名を記入の上、ごみ減量課「ぼかし希望」(〒445-18501住所不要)へ。

無料交換場所 ごみ減量課、市内の各支所生活課、JA西三河の市内各支店・高河原資材センター、Aコープ東部店、こめ蔵パトス、鳥

山糞店
●**生ごみ処理器(機)購入の補助**

▼**生ごみ処理器(コンポスト)**
補助対象 100ℓ以上のも
の
補助金額 販売価格の2分の1(限度額あり)
補助台数 1世帯2基まで
申請方法 印鑑を持参の上、直接各販売登録店へ。

▼**生ごみ処理機(機械式)**
補助金額 購入価格の2分の1(限度額は2万円)
補助台数 1世帯1基まで
提出書類 補助金交付申請書
補助金交付請求書兼実績報告書、生ごみ処理機販売証明書兼領収書

申請方法 市が認定した販売登録店で処理機を購入後、提出書類に必要事項を記入の上、ごみ減量課(ごみ減量

KATCH 番組ガイド

106ch コミュニティ第1チャンネル

KATCH TIME
キャッチエリアのニュースを月曜日～金曜日まで、午後6時から生放送!

西尾市合併特番
4月に誕生する新「西尾市」。合併を振り返り、新「西尾市」について市民の皆さんと一緒に考えます (4/3～)

新番組

- 日の出タイム (4/1～)
「三河湾の日の出」を毎朝、生放送します。
- 西三河フォークジャンボリー
刈谷ハイウェイオアシスで開催された音楽祭の様子を3週にわたって放送します (4/3～)
- キャッチくんが行く (4/3～)
●鳥羽保育園(西尾市)

問合せ先 (株)キャッチネットワーク ☎0120・2・39391

担当または市内の各支所生活課住民担当へ。

◆**共通事項**
その他 販売登録店はごみ減量課にお問い合わせください。市ホームページからも閲覧できます。

問合せ先 ごみ減量課(ごみ減量担当)

西三河 イベントだより

知立まつり

知立神社の祭礼である「知立まつり」は、初夏を飾る一大風物詩で、1年おきに本祭と間祭が行われます。祭りの歴史は古く、江戸時代から続いており、間祭とな



る今年は、5つの町から勇壮華麗な5台の花車が繰り出され、知立神社に奉納されます。

期日 5月2日(月)・3日(祝)

場所 知立神社(知立市西町神田)

※名鉄知立駅から徒歩約15分。

問合せ先 知立市観光協会(☎0566・83・1111) / 知立市経済課内)

家族みんなの
楽しい声が
聞こえる暮らし

酒井設計室

(有)酒井設計室 西尾市神下町8 0563-54-0163

環境保全課からの お知らせ

合併処理浄化槽の設置に補助金

新たに合併処理浄化槽を設置するかたに補助金を交付します。設置工事着工前に申請してください。先着順に受け付けますので、早めに申し込みください。

対象 下水道や農業集落排水などが整備されていない地域や、整備の予定がない地域の自宅に合併処理浄化槽を設置するかた

補助金額

- ▶ 5人槽…88,500円
- ▶ 7人槽…102,500円
- ▶ 10人槽…129,500円

提出書類 補助金交付申請書など

低公害車の購入に補助金

▶温室効果ガスの削減が期待される低公害車



地球温暖化対策を目的として、電気自動車など低公害車を購入するかたに補助金を交付します。先着順に受け付けますので、早めに申し込みください。

対象 4月以降に電気自動車や1800cc以下のハイブリッド自動車など市が定めた低公害車を自ら使用する目的で購入し、新車登録した個人（緑ナンバーなど事業用車を除く）で、次の要件をすべて満たすかた。ただし、低公害車の自動車検査証に記載されている所有者と使用者が異なる場合は、使用者の住所が市内にあること。

- ①新車登録日から起算して6か月以上前から引き続き市内（一色・吉良・幡豆地区を含む）に住所を有するかた
- ②市税の滞納がないかた

※補助金の交付は1世帯につき1台を限度。

補助金額 車両本体価格の5%（限度額5万円）

提出書類 補助金交付申請書、自動車検査証、

問合先

環境保全課環境保全担当（☎34・8111 /クリーンセンター内）

領収書など

太陽光発電装置の設置に補助金

新たに住宅に太陽光発電装置を設置するかたに補助金を交付します。設置工事着工前に予約申請書を提出してください。先着順に受け付け



※写真はイメージです

ますので、早めに申し込んでください。

対象 4月以降に自宅に太陽光発電装置を設置するかたで、市税の滞納がないかた

補助金額 設置する太陽光パネルの最大出力値×2万円（限度額8万円）

提出書類 補助金予約申請書など

池沼などの埋め立ては事前に届け出を

4月1日から土砂などの埋め立てによる土壌汚染や災害発生を未然に防止し、環境の保全を目的として「西尾市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例（土壌汚染防止条例）」を施行しました。土地所有者や事業者で土砂などの埋め立てなどを行う際は、事前に届け出をしてください。

対象事業者 地目が池沼やため池などで面積が1,000㎡以上の土地を埋め立て、盛土、たい積など市が定めた特定事業を行う事業者

届出期限 事業を行う14日前

その他 ①事前に土地所有者の同意を得てください ②近隣住民などへ事業の説明をしてください ③基準に適合しない土砂などは使用できません ④盛土やたい積を行う場合、土砂の流出や崩落などの災害発生を防止してください。

※一色地区を除く市内での特定事業で、23年9月30日までに事業が完了する場合は届け出の必要はありません。

共通事項

申請・届出方法 申請書・届出書などの提出書類を持参の上、環境保全課環境保全担当へ。

申請書・届出書などは同課に用意。市ホームページからもダウンロードできます。

その他 申請・届け出に必要な添付書類など詳細についてはお問い合わせください。

名鉄蒲郡駅から徒歩約5分

俊成の里短歌大会

蒲郡開発の祖である藤原俊成卿を顕彰する短歌大会を開催します。

日時 4月29日(祝) 午後1時

場所 蒲郡市民会館中ホール

内容

- ①表彰式、最優秀作品朗詠
- ②記念講演＝講師…篠弘氏(歌人)
- ③選者作品評

参加料 500円(詠草集付き)

問合せ先 蒲郡市教育委員会文化スポーツ課
(☎0533・66・1167)

名鉄こどもの国駅から徒歩約15分

誕生3周年みどぼん祭り

たくさんのかたに「みどぼん」に親んでもらうため、「みどぼん祭り」を開催します。ぜひお越しください。

日時 5月3日(祝)～5日(祝) 午前10時～午後4時

※雨天中止。

場所 愛知こどもの国中央広場

内容 みどぼんと写真撮影会やぬり絵コーナー、ストラップづくり(有料)など

問合せ先 愛知こどもの国(☎62・4151)



電車で 行こう!

名鉄西尾・蒲郡線の利用促進のため、西尾市と蒲郡市では沿線イベント情報を掲載しています。

名鉄桜町前駅から徒歩約5分

少年少女発明クラブ公開教室

●ホバークラフトを作って遊ぼう

対象 市内在住の小学生のお子さんとその保護者

日時 4月10日(日) 午前10時～正午

場所 高齢者交流広場さくら会館少年少女発明クラブ工作室(桜町2丁目35)

活動内容 ホバークラフトをつくり、楽しく動かして遊びます。

定員 25人

費用 500円

持ち物 はさみ、のり、筆記用具

申込期間 4月2日(土)午前9時～9日(土)午後8時30分

申込・問合せ先 電話で、青年の家(☎56・7722)へ。

名鉄西尾・蒲郡線の運賃を補助します

市では、名鉄西尾・蒲郡線の利用促進のため、運賃などの補助を行っています。

●乗車運賃補助

対象 市内在住の小学生以下のお子さんとその保護者。保護者はお子さん1人につき2人まで。

期間 4月1日(金)～24年3月31日(土)

補助内容 お子さん1人につき3回まで、西尾蒲郡間で乗車した区間の乗車券を交付します。

申請方法 交付申請書に必要事項を記入の上、乗車前に直接にしお観光案内所(57・7840/西尾駅内)または市内の各支所へ。

※にしお観光案内所の開所時間は午前9時30分～午後4時30分。ただし、年末年始を除く。

●団体利用事業補助

対象事業 市内に活動の拠点をおく団体(小・中学校、高等学校、町内会、親睦会、サ

ークルなど)が10人以上で西尾蒲郡間を利用して行う体験学習や地域活動、文化活動など

期間 4月1日(金)～24年3月31日(土)

補助内容 西尾蒲郡間の乗車区間の運賃全額を補助。また、幼稚園や保育園、市内の各種学校の場合、事業活動費に対して1人につき100円の補助も行います。

申請方法 事業完了から15日以内に、補助金交付申請書に必要事項を記入の上、乗降駅などの明記された領収書を添えて交通対策課へ。

その他 往復乗車券または団体乗車券(25人以上)での利用に限ります。

◆共通事項

申請書配布場所 にしお観光案内所、交通対策課、市内の各支所など。市ホームページからもダウンロードできます。

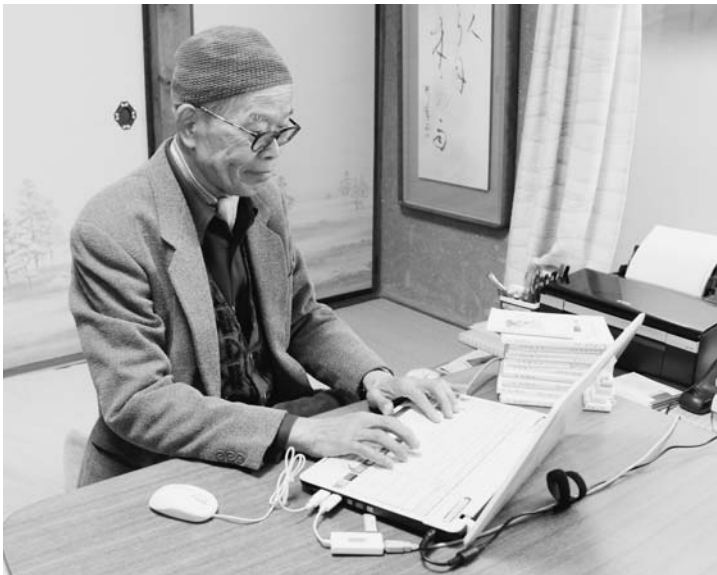
問合せ先 交通対策課

いい人発見

全国公募 「自分史大賞」で奨励賞 キーワードは「心」

永井柳太郎さん

●吉良町



▲自宅で執筆に取り組む永井さん。言葉を選び、心を込めるように一つ一つ打ち込んでいく。

高等学校教諭時代、生徒指導の一環として文字による指導もあると、黒板に生徒の心に響くような言葉を選んで書き始めたことをきっかけにエッセーをつづり始めました。

このたび日本自分史学会（山梨県富士吉田市）主催の「第11回・私の物語・日本自分史大賞」で私の『老いぬれば…豊けし』が奨励賞をいただけたことは、30年間書き続けてきた（受賞作品が10冊目）ご褒美だと思っています。

「生きる元は心」との思いで、既刊冊子のすべて、タイトルや文章のキーワードを「心」としてきました。また、エッセーには「ピカッと光る」ポイントとなる言葉を織り込むよう心がけ、心の機微を文章にしています。

これまで30年間書き続けてこられたのは、写真や旅、読書、書道など、趣味という「親友」がいたからです。これらを通じて人と交わり、心の動きなどを文章にしています。

今後は地方新聞に連載している『山あれば』を継続し、冊子にして残していきたいですね。文章を書くことは「心を洗うこと」だと思っていますので、生き生きと人生を送るため、また心の豊かさを保つためにも書き続けていきたいと思っています。



永江 奏真くん
(楠村町)

平成21年1月生まれ
優しい奏ちゃん♡そんな奏真がみんな大スキだよ♡



小島 彩蓮ちゃん
(東浅井町)

平成21年8月生まれ
歌とおしゃべりが大好きな彩蓮♡お姉ちゃんたちと仲良く遊んでね。



田中 瀬斗くん
(一色町)

平成21年10月生まれ
好奇心旺盛で甘えん坊なライトが大好き！優しい子に育ってね。



中根 結衣ちゃん
(住崎三丁目)

平成21年11月生まれ
いつも結衣の笑顔にいやされてるよ！これからもすすく育ってね。



石川 瑠那ちゃん
(田貫町)

平成21年9月生まれ
笑顔がかわいい瑠那。お姉ちゃんに笑顔は負けるな♡



手嶋 海人くん
(小間町)

平成21年8月生まれ
笑顔のかわいい♡海君。いっぱい食べて、遊んで大きくなってね☆



吉川 菜々実ちゃん
(吉良町)

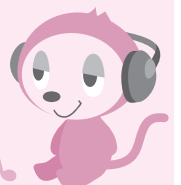
平成21年2月生まれ
いつも優しい菜々実。もりもり食べて元気に育ってね☆



岡田 桜大くん
(巨海町)

平成21年4月生まれ
白飯をこよなく愛するおうちゃん。そのまま優しく大きくなってね。

キッズアルバム

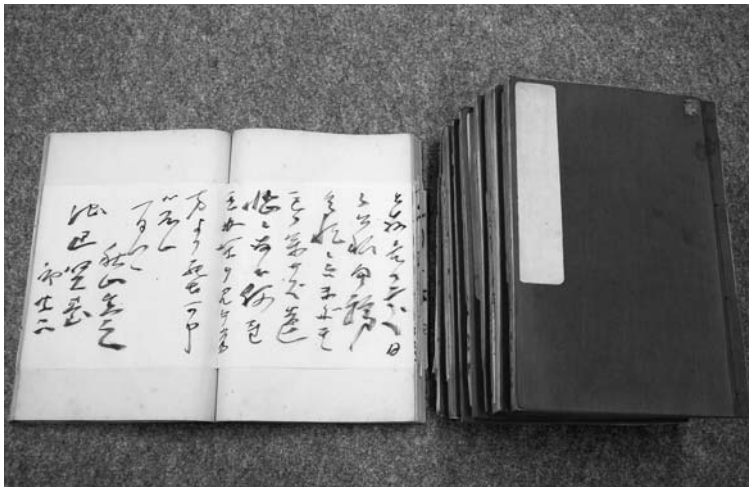


岩瀬文庫コレクション

書簡集

(125—48) 四冊
(125—67イ) 四冊

筆跡や文章にはその人の人柄や知性が表れると言います。歴史上の人物の書いた文字を見ることで、その人のドラマチックな生涯がより実在感を持って感じられることがあります。この『書簡集』八冊は、明治大正期の著名人の手紙206通を貼り集めたものです。夏目漱石、若山牧水、高橋是清、岡倉天心、新渡戸稲造など、幅広い分野の人物の名が並びます。



▶この資料は、4月2日からの企画展「自筆本は語る」で展示されます。ぜひご覧ください。
また、動画サイト「岩瀬文庫の世界」(岩瀬文庫HPからリンク)で同文庫の蔵書を紹介しています。

写真は、日露戦争で海軍参謀として連合艦隊を勝利に導いた秋山真之の手紙です(NHKドラマ『坂の上の雲』の主人公です)。「智謀湧くが如し」と明晰な頭脳を称えられた知将は、一方で豪快な性格だったといわれています。なるほど、この筆跡にも真之の大胆な人柄が表れているようです。宛名は池辺三山(東京朝日新聞主筆。対ロシア開戦を強く主張)で「お手紙拝読。帰京後に一度お会いしたいと思っておりますが、多忙でかたがた参上できません」とあり、丁寧ながら簡潔な文面からも真之の率直な人柄が伺えます。

この手紙が書かれた年は不明です。走り書きのような筆致から、真之と三山が手紙のやり取りに慣れた間柄と思われる。

西尾の古と探る

シリーズ 60

三河一向一揆と吉良氏

戦国期、西三河の真宗は、野寺本證寺・佐々木上宮寺・針崎勝鬘寺の三河三力寺や五力寺と呼ばれる有力寺院を中心にその教線を三河の村々に伸ばし、強固な宗教的共同体を形成していました。一方、転戦による松平氏の戦費の増大は農民への課税を重くし、家康の土地支配は入り組んだ在地の領主の土地支配権を否定して小領主や名主層階級の武士を動揺させました。

永禄5(1562)年秋、三力寺の持つ「守護不入権」である検断権と土地支配権の特権を侵されたことを理由に、守護不入の地での狼藉を許すことができないと、檀那や末寺・末山の百姓が一味して一揆が勃発しました。藤波騷の戦いで敗れ、岡山に引きこもっていた吉良義昭は、再び家を興そうとこの一揆方に味方を、家康方に寝返っていた荒

川城主・荒川義広も参加しました。そして、本證寺には吉良荘内の地侍が参集しました。永禄6年10月、西尾城の酒井正親が本證寺と荒川城を攻撃することで、この地域での戦いの火ぶたが切られ、松井忠次、松平甚太郎は吉良義昭を攻撃しました。永禄7年、一揆方は旗色が悪くなり、荒川城と東条城は最後の拠点となりました。両城に挟まれて孤立した西尾城は兵糧米が乏し、家康は刈谷の水野信元の助けを受けて、二千余人で西尾城へ兵糧米を搬入しました。その帰途、荒川城を攻めてこれを打ち破り、2月28日には東条城の義昭を攻撃しました。荒川義広は河内へ、吉良義昭は近江へ落ち、340年間にわたり吉良荘を治めてきた中世吉良氏は滅亡しましたが、その後、江戸時代に吉良氏は復興しました。

まちの話題

幡

豆町として最後の演奏会 ふれあいコンサートを開催



2月20日、幡豆町としては最後の開催となる「ふれあいコンサート」が幡豆町ふれあいセンター（現・幡豆ふれあいセンター）で行われました。

バイオリン、チェロ、ピアノで構成されるピアノトリオ・ミュゼが出演し、ショパンやシューマンなどの楽曲が美しく優雅な音色で奏でられました。「ミュゼ」とはフランス語で美術館の意味。美術館に出掛けてお気に入りの絵を鑑賞するように、聴衆はそれぞれにとって心に残る曲に静かに聞き入っていました。アンコールでは、ピアノトリオ・ミュゼの伴奏により、会場の全員で「幡豆音頭」が合唱され、思い出に残るコンサートとなりました。



春

の味覚を楽しもう 梶島で潮干狩りが解禁



3月4日、梶島・宮崎東海岸・吉田海岸と吉良町内に3か所ある潮干狩り場所の先頭を切って、梶島での潮干狩りが解禁となりました。まだ寒い風が吹く中、県内外からこの日を待ちわびた約1,200人の人たちが防寒具に身を包んで集まり、渡船場は長蛇の列に。次々と島に渡ると、皆アサリをたくさん採ろうと手カギを使ってせっせと岩場を掘り起こしていました。いつしかかごやバケツの中はアサリでいっぱい。皆、思い思いに潮干狩りを楽しんでいました。

潮干狩りは、6月上旬まで楽しめます。おいしい春の味覚を求めて、潮干狩りに出掛けてみてはいかがでしょうか。

国

国際交流フェスタ2011を開催 さまざまな国籍の人が楽しく交流



3月6日、国際交流フェスタ2011が総合福祉センターで開催されました。西尾市国際交流協会が主催するこの催しは、さまざまな国籍のかたが交流を深めるために毎年行っているもの。今年はベトナムを紹介するコーナーを設け、映像紹介やお菓子の試食を通じて異文化への理解を深めました。そのほか、抹茶やお汁粉の接待で日本文化を体験したり、外国人の子どもたちによる外国語のクイズやカラオケ大会、多言語絵本の読み聞かせなどたくさんのイベントを楽しんだりしながら、多くの来場者が国境を越えた交流を深めていました。



できごと

2/16 ▶▶ 3/15

2/20 本のリサイクル市を開催



幡豆町立図書館（現・幡豆図書館）で本のリサイクル市が行われました。集められた一般書や児童書、雑誌など約3,500冊からお気に入りを見つけようとする人で会場はにぎわっていました。

3/8 一色潮干狩り 観光キャンペーンを実施

一色町での潮干狩りをPRするため、観光キャンペーンが行われました。潮位表、一色町や佐久島などのパンフレットを名鉄東岡崎駅で1,000部、金山総合駅で2,000部配布しました。



3/8 吉良中学校オヤジの会が 卒業生に祝い餅を振る舞う



この日、市内の各中学校は卒業式。吉良中学校では「吉良中学校オヤジの会」の会員が「卒業祝い餅」を卒業生に振る舞いました。みんなで餅をつき、晴れの門出を祝いました。

3/11 東北地方太平洋沖地震発生

午後2時46分、国内観測史上最大となるM9.0を観測する地震が発生し、西尾市では震度3を観測しました。

3/12 矢田つぼみ保育園竣工式

4月1日開園の私立保育園「矢田つぼみ保育園」の竣工式が行われました。特色は県下でも珍しい木造の園舎。花のつぼみのような子どもたちがここで個性豊かに成長していくことでしょう。



元 気に防火を呼び掛け 春の全国火災予防運動

3月1日から7日の春の全国火災予防運動に伴い、恵保育園の園児による防火パレードが行われました。そろいのはっぴを着た園児は、園から近隣のショッピングセンターまでを行進。拍子木を打ち、園周辺の道を歩きながら「火の用心」と大きな声で歩行者などに呼びかけていました。



また、市消防本部は期間中に市内6園で防火講話も実施。住宅用火災警報器の普及を図るため、消防職員が作製した



着ぐるみ「住警器マン」による寸劇を行いました。女性職員と住警器マンとの掛け合いを楽しみながら、音もなく迫ってくる煙の怖さや住警器設置の必要性を、園児やその保護者は学んでいました。

卒 業のお祝いにパンジーを 児童とシルバーさんの交流会



3月15日、一色東部小学校で6年生の児童とシルバー人材センターの皆さんとの交流会が行われました。

1年前、当時5年生だった児童たちが、総合学習で人々の役に立ちたいと考えていたときに、シルバ-

ーの皆さんの活動を知り、学校で牛乳パックを集め、和紙づくりに使ってほしいとプレゼント。その児童たちが卒業を迎えるということでお礼と卒業のお祝いをおねて、シルバーの皆さんから児童たちへ牛乳パックでつくった鉢に植えられたパンジーが贈られました。

和紙や色紙でカラフルに彩られた鉢に植えられたパンジーを児童たちは笑顔で受け取り、お返しにお礼の言葉や感謝の歌を披露。笑顔あふれる交流会となりました。

親しまれるから受け継がれる。愛され続けるから伝統になる。
本物の味を、時代を超えて。昔ながらの製法にこだわり続ける相生本みりんです。
伝統の味と心を伝えます。

ただひたすらに、ただかたくなに、
守り継いできたものがあります。

厳選したもち米、米麴、自家製焼酎などの

天然素材を原料に、じっくりと時間をかけて

熟成という、長い長い時の流れに育まれてこそ

醸し出されるみりんの妙味を、

一人でも多くの方々に味わっていただくために。

伝統の味を守り継いで130余年。

愛知・三河の自然とともに生き、自然の力を

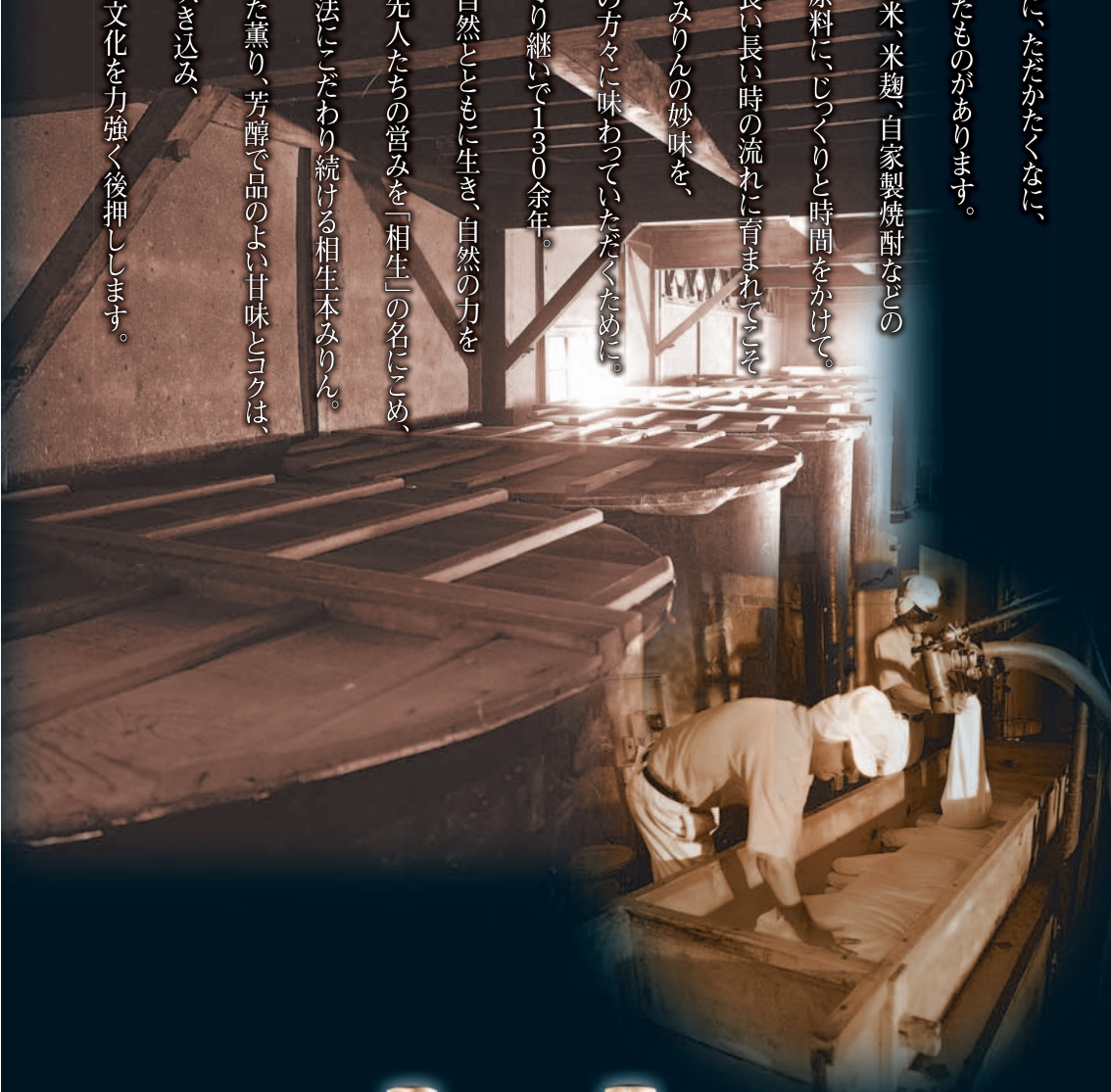
生かしてきた先人たちの営みを「相生」の名にこめ、

昔ながらの製法にこだわり続ける相生本みりん。

その馥郁とした薫り、芳醇で品のよい甘味とコクは、

素材に命を吹き込み、

より豊かな食文化を力強く後押しします。



旧式三河
相生
本みりん

相生ユニビオ株式会社

本社 愛知県西尾市下町丸山五番地
電話 〇五八三 五八二一〇一番
東京支店 東京都江東区石場一丁目五番七号
電話 〇三三 五六四 一九九七番
大阪支店 大阪市西区新町三丁目五番三三号
電話 〇六六 五三三 四五六四番
中部支店 愛知県半田市州の崎町二番一〇号
電話 〇五六八 二〇一〇五八〇番

全面広告

財源確保のため有料広告を掲載しています。
内容については市が推奨するものではありません。
詳細については直接広告主へお問い合わせください。

【広報】しお平成23年4月1日号「編集・発行 西尾市企画部情報課
〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22
☎0563・56・2111 / ☎0563・57・1313

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>
Eメール nishio@city.nishio.lg.jp



バーコード対応の携帯で読み取ると「相生本みりん」の西尾市役所1階が閲覧できます。